HITACHI
Inspire the Next

取扱説明書

保証書付き
保証書は裏表紙に付いています。

日立電気洗濯乾燥機

型式

ビーディー　エスダブリュー　ケイ　エル
BD-SW120KL
(左開きドアタイプ)

ビーディー　エスダブリュー　ケイ アール
BD-SW120KR
(右開きドアタイプ)



ビッグドラム
日立ドラム式洗濯乾燥機

日立家電メンバーズクラブの
My家電への製品登録をお願いします。

さまざまなサービスをご利用いただけます。

- ●家電品の登録・管理
- ●お役立ち情報
- ●安全点検サービス割引
- ●パーツショップ送料特典
- ●お知らせ

登録は
こちら

詳しくはP.71をご覧ください。

このたびは日立電気洗濯乾燥機をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用の前に、本書の「安全上のご注意」および記載の内容をよくお読みになり、正しく安全にご使用ください。

お読みになったあとは、お困りコンシェルジュ、据付説明書とともに大切に保管してください。

もくじ

ご使用の前に

安全上のご注意…… 3
チャイルドロックについて…… 4
使用上のご注意…… 6
各部のなまえ…… 7
操作パネルのはたらき…… 8

大切なお知らせ

ドアのロックを解除する…… 10

製品の特長

らくメンテと自動おそうじ…… 11
風アイロン…… 11

お洗濯の前に

洗濯物の確認と準備…… 12
お洗濯の基本ステップ…… 15
自動投入の使いかた…… 16
手動投入の使いかた…… 18
(洗濯1回分を手動投入口から投入する)

使いかた

コースを選ぶ…… 22
コース運転内容…… 24
標準コース・すすぎ1回コース …… 26
おいそぎコース…… 26
化繊コース…… 27
手造りコース…… 27
柔らかコース…… 27
デリケートコース…… 28
おしゃれ着コース…… 28
40℃消臭コース(温水コース)…… 30
毛布コース(お洗濯キャップについて)…… 31
ナイトコース…… 34
静止乾燥コース…… 35
スチームアイロンコース…… 36
除菌清潔プラス…… 37
乾燥のみで使う…… 38
洗濯コンシェルジュアプリを使う…… 40
スマートフォンで洗濯機本体を操作する… 41
(リモート設定)
ダウンロードコースを使う…… 41
ナイアガラすすぎを使う…… 42
「温水ナイアガラ洗浄を使う(温水コース)」… 43
AIお洗濯を使う…… 47
予約運転をする…… 48
洗い・すすぎ・脱水の時間や回数を変更する… 49
(脱水のみ運転など)
音や振動・脱水や乾き具合などの設定方法… 50
ふんわりガード(乾燥後の洗濯物のふんわり感を保つ)… 53
無線LANの設定方法…… 54

お手入れ

お手入れをする…… 55
糸くずフィルター…… 56
本体表面…… 58
ドアガラス・ドアパッキン…… 58
ドラム…… 58
手動投入部(手動投入ケース)…… 59
自動投入部(液体洗剤タンク・柔軟剤タンク)・タンク取付部… 60
自動投入部ふた…… 61
自動投入部、液体洗剤・柔軟剤経路…… 62
給水口…… 63
排水ホース・排水口・排水トラップ…… 63
ドラムのお手入れをする…… 64
槽洗浄コース…… 64
槽乾燥コース…… 66

アフターサービスなど

別売り部品…… 67
仕様…… 67
試験結果…… 68
保証とアフターサービス…… 69
日立家電メンバーズクラブのご案内…… 71
保証書…… 72

お困りのときは、
別冊の「お困りコンシェルジュ」をご確認ください。

安全上のご注意(必ずお守りください)

人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
表示内容を守らないことにより生じた危害や損害については、負担をおいかねます。ご了承ください。

■誤った使いかたをした場合の危害や損害の程度を以下の「表示」で区分し、お客様の行為を示すために以下の「図記号」を使用しています。

〔表示〕		〔図記号〕	
⚠警告	死亡または重傷を負うおそれがある危害の程度	禁止	してはいけない行為(禁止)
⚠注意	傷害を負うことや物的損害の発生が想定される危害・損害の程度	指示	実行していただく行為(指示)

⚠警告

感電や漏電、発火などによる事故やけがのおそれ

禁止

- **電源コードを傷つけない**
  (加工や折り曲げ、無理な引っ張り、ねじりをしない、加重をかけない、挟み込まない)
- **ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない**
- **タコ足配線をしない、延長コードを使用しない**

指示

- **定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う**
- **電源プラグは根元まで差し込む**
- **傷んだ電源コードや電源プラグ、差し込みが緩いコンセントは使用しない**

プラグを抜く

- **電源プラグを抜く場合は、電源コードを持たずに、電源プラグを持って抜く**
- **長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜く**

アース線接続

- **アース線を取り付ける**
  (取り付けないと、漏電した場合、感電するおそれがあります)

運転時、油などの酸化熱による自然発火や引火のおそれ

禁止

- **引火物や火気をドラム内に入れない**
  ・灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどが付着した洗濯物、ローソク、蚊取り線香やたばこなど
- **油・引火物が付着した洗濯物は、引火の可能性があるため乾燥させない**
  ・植物油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油、美容オイル(ボディーオイル、エステ系オイルなど)、灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールが付着した洗濯物、樹脂(セルロース系)、ポリプロピレン繊維の製品、スポンジの入ったものなど

安全上のご注意（必ずお守りください）つづき

⚠ 警告

漏電やショートによる発煙・発火・感電のおそれ


プラグを抜く

- **洗濯機が動かない、変なニオイがする、煙が出ているなどの異常がある場合は、電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼する**
- **電源プラグにホコリが付着している場合は乾いた布でよくふき取る**


分解禁止

- **分解・修理・改造をしない**
  修理は販売店などにご相談ください。
- **洗濯機のシール類ははがさない**


水ぬれ禁止

- **洗濯機各部、電源プラグに水や洗剤などをかけない**

子どもの事故


禁止

- **子どもをドラム内に入らせない**
- **子どもだけで使わせない**


指示

- **梱包用ポリ袋は、窒息するおそれがあるため子どもの手の届かないところに置く**
- **子どもがドラム内に入らないよう、チャイルドロックを設定する**

チャイルドロックについて

子どもの安全を守るため、運転終了後や電源を切った状態でもドアが開かないようにして、
子どもがドラム内に閉じ込められないように設定する機能です。

チャイルドロックを設定／解除する

1 ドアを閉めて 電源 切/入 ① を押す

2

設定する

チャイルドロック（3秒押し）を「ピッ」と鳴るまで3秒以上押す

と チャイルドロック（3秒押し） が点灯して、チャイルドロックが設定されるとドアが開かなくなります。

解除する

チャイルドロック（3秒押し）を「ピー」と鳴るまで3秒以上押す

と チャイルドロック（3秒押し） が消灯して、チャイルドロックが解除されるとドアが開けられます。

ドアを開けるときは、チャイルドロックを解除してください。

⚠注意

洗濯機の転倒や洗濯物の飛び出しによるけがのおそれ

異常振動が発生すると、自動で動作を停止しますが、ドラムが高速で回転しているため、回転はすぐに止まりません。
洗濯機の転倒により、周囲の壁や床を損傷するおそれがあります。以下に注意してください。

禁止

- **●防水性の衣類や繊維製品は、絶対にドラム内に入れて運転しない**
- **●洗濯物を詰め込んだネットだけで運転したり、1辺が40cm以上の洗濯ネットを使用しない**
  防水性・繊維製品の例：ウィンドブレーカー、スキーウェア、おむつカバー、紙おむつ、レインコート、ウェット・サウナスーツ、自動車などのカバー、足ふきマットなど硬くて厚いもの(洗える表示があっても、洗わないでください)

けが、やけどを防ぐために

禁止

- **●ロックされた状態のドアを無理に開けない**
- **●運転中は洗濯機に触れない、洗濯機の下に手足をいれない**
- **●ドア開閉時、手や指を挟み込まない**

水漏れを防ぐために

指示

- **●据え付け直後などは、まず水栓(蛇口)を開いて水漏れがないか確認する**
- **●洗濯・乾燥前は水栓(蛇口)を開いて、水漏れがないか確認する**
  (ねじ、ワンタッチつぎての緩み、さびにより水漏れに至るおそれがあります)
- **●使用しないときは、水栓(蛇口)を閉めておく**

けがや水漏れ、洗濯機の損傷や故障のおそれ

禁止

- **●洗濯機の上にのぼったり、重いものを載せたりしない**
- **●50℃以上のお湯を使用しない**
- **●給水ホースを給湯器とつながない**
  (洗濯機へ給水される水温が50℃を超えると、給水経路(プラスチック部品)の変形や傷みが発生し、漏水や漏電、感電のおそれがあります)
- **●粉石けん(天然油脂)や重曹は使用しない**
  (溶け残りによる詰まりや水漏れの原因になります)
- **●ドアを勢いよく開閉しない、またドアにぶら下がったり無理な力を加えない**
- **●ドアに洗濯物を挟んだ状態で閉めたり、ドア部にぞうきんや衣類などをかけない**
  (ドアパッキンが変形し水漏れの原因になります)
- **●洗濯物を出し入れする際、ドアパッキンに無理な力を加えない**
- **●運転中、糸くずフィルターを外さない**
- **●糸くずフィルターやゴムパッキンなどが破損した状態で運転しない**
- **●お洗濯キャップ(別売り)は、洗濯の「柔らか」コース、「温水」コース、「洗▸乾」「乾燥」運転では使用しない**
  (熱で変形し、ドラムから飛び出すことによりけがをしたり、洗濯機が破損するおそれがあります)

使用上のご注意

●運転中は電源プラグを抜かない
(洗濯機の故障のおそれ)
「一時停止」ボタンを押し、電源を切ってから電源プラグを抜いてください。

●洗濯機にテレビやラジオを近づけない
(画面が乱れたり、雑音が入ったりするおそれ)
運転中の洗濯機の近くでは、ノイズが入り放送が正常に受信できないことがあります。
ラジオやテレビは、運転中の洗濯機から離れたコンセントに差し込み、2m以上離してください。

●洗濯物を入れ過ぎない
(洗濯物のはみ出しにより、洗濯物や洗濯機のプラスチック部品の破損のおそれ)
(洗濯時間が長くなったり、洗いムラや乾きムラが発生したりするおそれ)

●小物類は洗濯ネットに入れて運転する
(靴下やハンカチなどの小物類がドラムの隙間や内部に入り込むおそれ)

●乾燥運転中は十分に換気をする
(換気が不十分だと窓や壁などが結露するおそれ)

●浴室などの湿気の多い場所、屋外など風雨にさらされる場所に置かない
(感電や漏電、電気部品破損のおそれ)

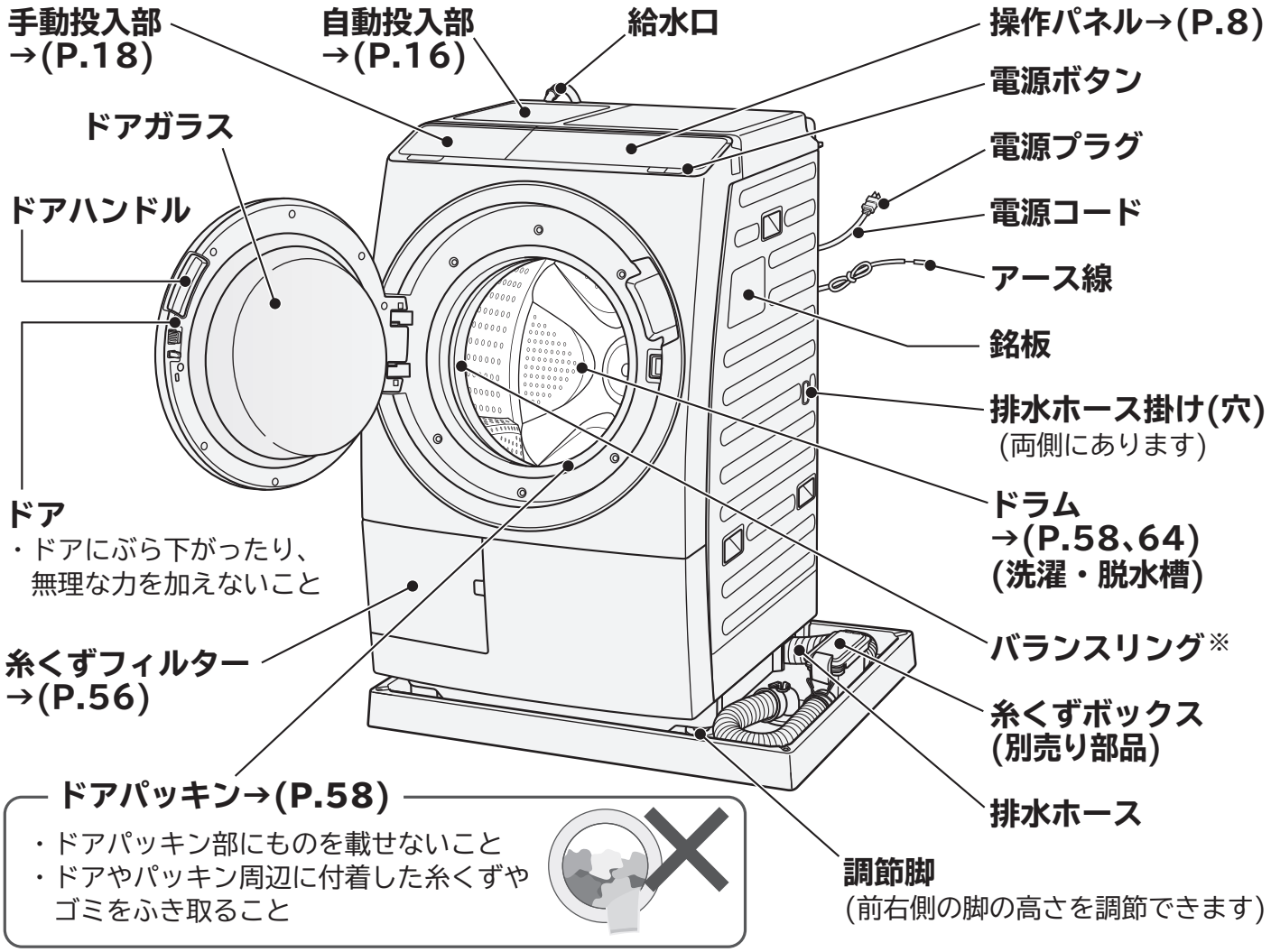
●キャスター付きの設置台や、不安定な場所に置かない
(洗濯機の振動による転倒のおそれ)

●ロックされているドアを無理に開けない→(P.10)
(けが、やけどのおそれ)

●ドア開閉時、手や足を挟み込まない
(けがのおそれ)

各部のなまえ

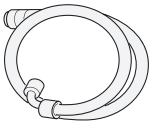
使用する前に、洗濯機各部のなまえと付属品を確認してください。
使いかた・お手入れ方法は→(矢印)で示したページをご確認ください。
※説明書で使用しているイラスト・写真・画像は説明用のため、実際とは多少異なります。



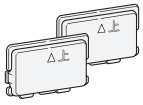
※バランスリング
脱水時のバランスをとるため、液体が入っています。
運転していないときにドラムを手で回すと、水が流れる音がしますが異常ではありません。

■BD-SW120KR(右開きドアタイプ)をお買い上げのお客様へ
●本書の写真・イラストは、左開きドアタイプ(BD-SW120KL)で説明しています。
右開きドアタイプ(BD-SW120KR)は、ドアが開く方向とドアハンドルの位置が異なりますが、使いかたは同じです。

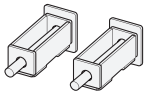
付属品



(1本)
給水ホース(約0.8m)
水栓(蛇口)との接続に使用します



(2個)
カバー
輸送用ボルトを外したあと、
穴をふさぐために使用します

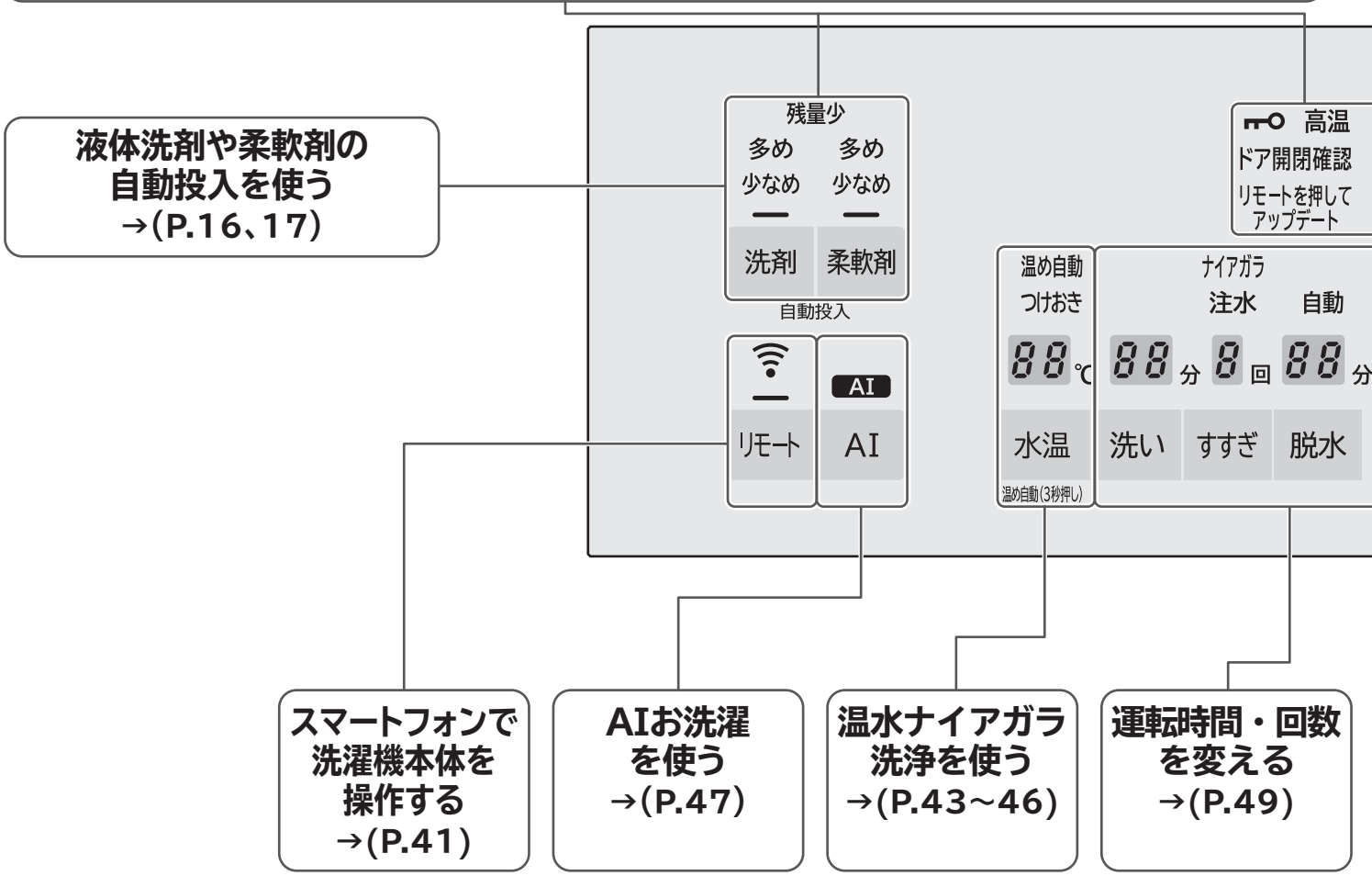


(2個)
輸送用ボルト
洗濯機輸送時や据え付け時、
ドラムを固定するために使用します
※ご転居などで洗濯機を運搬する際、
必要になります。

操作パネルのはたらき

説明のために、すべての表示を点灯状態で表記しています。

お知らせ表示	
	ドアがロックされている間、 が点灯または点滅します。
高温	ドラム内部が高温のとき点灯または点滅します。
乾燥容量オーバー	乾燥する洗濯物の量が多すぎるときに点滅します。→(P.22)
槽洗浄クリーナー	槽洗浄コース運転時に、クリーナーを投入するタイミングで点滅します。
ドア開閉確認	運転スタート時、ドアが確実に閉まっていないときに点滅します。
フィルター確認	フィルターが正しく取り付けられていないときや、お手入れ時期に点灯します。
運転見直し中	衣類片寄り見直し中やAIお洗濯中、泡消し動作中、温風行程中、乾燥中の残時間を見直しているときに点滅します。
リモートを押してアップデート	ソフトウェア更新のタイミングで点滅します。 [リモート]ボタンを押すと、更新を開始します。更新中は電源を切らないでください。(所要時間：20分) ※更新中(表示がクルクル回っている時)に電源を切った場合は、ソフトウェアが更新されません。
お手入れおすすめ	槽洗浄コースでのお手入れ時期が来たときに点滅します。 同時に「槽洗浄」や残時間表示部に「15」や「4」が点滅する場合があります。表示に従って、槽洗浄コースを運転してください。→(P.64)
水栓開確認	電源を入れると点灯します。水栓が開いているか確認してください。
残量少	液体洗剤・柔軟剤タンク内の液体洗剤や柔軟剤の残量が少なくなったときに点滅します。



残時間表示部

●運転スタート後に洗剤量・残時間の目安が表示されます。
●「予約」を押すたびに設定時間が表示されます。
●C02、F01などが表示されます。
→(お困りコンシェルジュ P.2)
●自動投入設定時に、洗剤や柔軟剤の基準量が表示されます。→(P.16)
●設定したダウンロードコースが表示されます。
→(P.41)

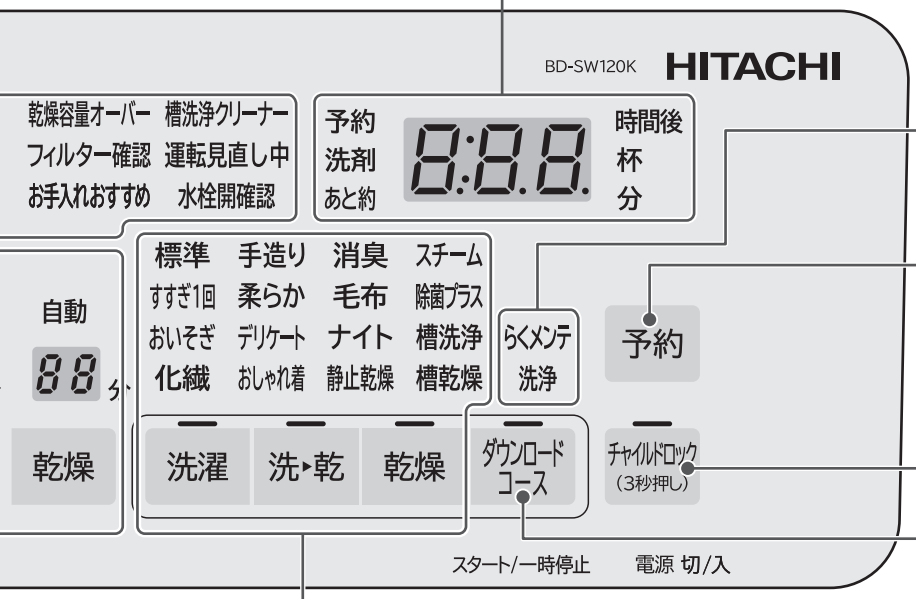
残時間表示の見かた

表示例

1時間30分の場合　あと約 1:30

45分の場合　あと約 45 分

10時間以上または洗濯物の量を計測している場合　あと約 - - -



お知らせ表示

らくメンテ洗浄
槽洗浄4時間(らくメンテ洗浄)コースのお手入れ時期が来たときに点滅します。→(P.64)

予約運転をする
→(P.48)

チャイルドロックを設定する
→(P.4)

ダウンロードコースを使う
→(P.41)

コースを選ぶ
→(P.22～46、64～66)

スタート／一時停止

スタートや、一時停止を行います。
一時停止の状態で1時間以上放置すると、自動で電源が切れます。

電　源

電源の「入」「切」を行います。
電源を入れたあと、20分以内にスタートしないと、自動で電源が切れます。

操作パネルの点字表記について

目の不自由なかたのために操作パネルの位置がわかる「点字シール」(操作パネルにはり付けます)をご用意しています。ご希望のかたは、「製品情報や使いかたに関するご相談窓口」へお問い合わせください。→(P.70)

ドアのロックを解除する

安全のため、ドアがロックされて開かない場合があります。
(運転中や運転を中断したとき、乾燥運転後ドラム内部が高温のときなど)
以下の手順に従ってドアを開けてください。

電源が切れているとき

1 電源 切/入 ① **を押す**

電源が入ります。

2 **が消灯するまで待つ**

ドアのロックが解除され、ドアが開けられます。

洗濯運転中に一時停止してもドアが開けられないとき

ドラム内に水が残っていると、ドアが開かない場合があります。
次の手順で排水してからドアを開けてください。

1 電源 切/入 ① **を押して、再び** 電源 切/入 ① **を押す**

電源が切れます。　　電源が入ります。

2 洗濯 **を押して「標準」コースを選び、** 脱水 **を押す**

「4」分が点灯します。

3 スタート/一時停止 ▶II **を押して、ドラムが回り始めたら、再び** スタート/一時停止 ▶II **を押して一時停止する**

4 **が消灯したらドアを開ける**

乾燥運転を中断してもドアが開けられないとき

1 スタート/一時停止 ▶II **を押す**

一時停止します。
ドラム内部が高温の場合、「**高温**」が点灯または点滅します。

2 **高温 が消灯したら、ドアを開ける**

ドラム内が高温のときは、冷却運転を行うためドアが開かない場合があります。(約1～15分)

3 運転を再開するときは、

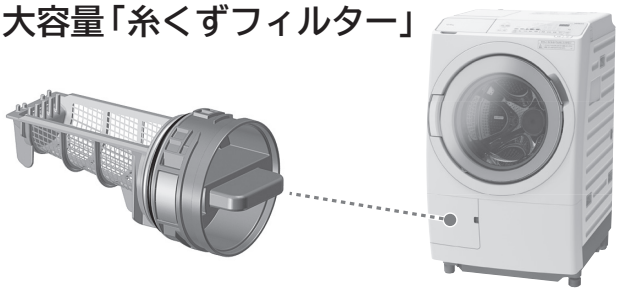
ドアを確実に閉めて スタート/一時停止 ▶II **を押す**

再び が点灯し、ドアがロックされたあと、運転が再開されます。

らくメンテと自動おそうじ(設定は不要です)

ホコリ・糸くずを、3つの「自動おそうじ」機能を使って、次の洗濯運転時に洗い流し、「糸くずフィルター」に溜める機能を「らくメンテ」といいます。これらの機能の設定は不要です。

大容量「糸くずフィルター」



- ●乾燥コースなど一部のコースでは作動しません。
- ●ホコリ・糸くず・汚れの種類や程度などにより、洗い流せないことがあります。
- ●自動おそうじは洗濯機内の汚れを洗い流す機能ですが、より気持ち良くお使いいただくために、槽洗浄コースとの併用をおすすめします。

「糸くずフィルター」のお手入れ方法→(P.56)

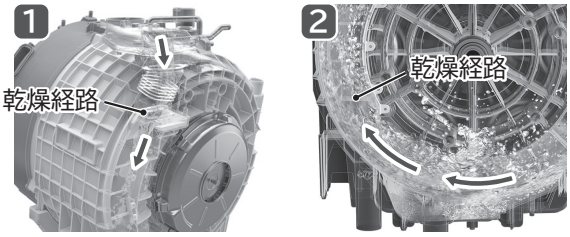
洗濯槽自動おそうじ

すすぎのあとに“きれいな”水道水で洗い流します。

洗い → すすぎ → 洗濯槽自動おそうじ → 脱水 → 乾燥

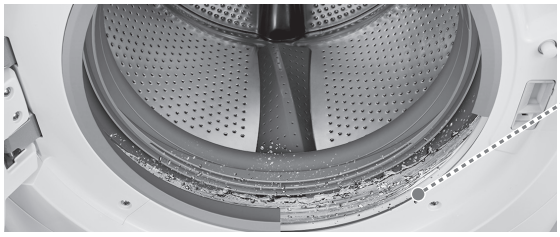
- すすぎ：すすぎ後の水は排水
- 洗濯槽自動おそうじ：きれいな水道水を使用

乾燥経路自動おそうじ



1 シャワーで上から乾燥経路を洗い流します。
2 ドラムが回る遠心力で、乾燥経路の下から水をかき上げ洗い流します。

ドアパッキン自動おそうじ



ドアパッキンの裏側を専用のシャワーで洗い流します。

ドアガラスやドアパッキンに付いた糸くずは、柔らかい布でふき取ってください。

風アイロン(設定は不要です)

高速風でシワを伸ばします。



イメージ図

大容積のビッグドラムの中で、衣類を舞い上げながら乾燥。
衣類を蒸らした状態で風を当てることで、袖まできれいに。
手前から衣類に直接当てるから、風が遮られずより綺麗な仕上がりになります。
風アイロンは、洗▶乾、乾燥運転時、発動します。

※衣類の量や種類、使用環境により運転時間が異なります。

洗濯物の確認と準備

洗濯物に付いている洗濯表示や注意書きを確認してください。

洗濯も乾燥もできないもの

●次のような洗濯表示が付いているもの

	(家庭での洗濯禁止)表示
	(石油系溶剤によるドライクリーニングができる)表示
	

●和服、和装小物製品
●絹・レーヨン、キュプラ、それらの混紡品など
●ベルベットなど毛だおれするもの
●コーティング・樹脂・エンボス加工、ちりめんなどの製品
●毛100%または毛足10mm以上の毛布やカーペットカバー

洗濯や乾燥により、縮み・形くずれ・変色・損傷・風合い劣化などが生じる洗濯物

●洗濯表示や素材表示が付いていないもの
●皮革・毛皮・羽製品、それらの装飾品付き製品
●形くずれしやすいジャケット、ネクタイなど

洗濯や乾燥により、洗濯機が異常振動・故障したり、けがをしたり、洗濯物がやぶれるおそれがある洗濯物

●防水性製品 →(P.5)
洗濯物に洗える表示があっても､洗わないでください。
●玄関マット、ラグマット、敷物
・裏面にゴムが付いているもの
・厚手のもの　・毛足の長いもの
●カーペット
●座布団や枕、クッションなど
●洗濯補助具(洗濯ボール、ゴミ取りフィルターなど)
●ペットの毛が多量に付着したもの

乾燥できないもの

●次のような洗濯表示が付いているもの

	パークロロエチレンおよび石油系溶剤によるドライクリーニングができる 素材によっては「静止乾燥」コースで乾燥できるものもあります。→(P.35)
	
	つり干しがよい
	アイロンは、低温で掛けるのがよい
	アイロン掛けはできない
	「タンブル乾燥禁止」などの注意表示

乾燥により、縮み・形くずれ・変色・損傷・風合い劣化などが生じる洗濯物

●ゴムやウレタンなどを使用した製品、ウレタン(スポンジ類)の入ったぬいぐるみなど
●布団類などわたを使用した製品
●ウールなどの獣毛およびその混紡製品
●タイツ
●レースや刺しゅうなど飾りや付属品のある製品
●濃い色のプリントもの
●のり付けしたもの

洗濯物の準備

上手に洗濯をするために、洗濯前に確認し、洗濯物の準備をしてください。

ポケットの中のものを取り出す		ヘアピン、つまようじなどの先のとがったものや硬貨などを取り出してください。 洗濯機の排水不良や故障の原因になります。
衣類のひもなどは結んで、ファスナーやボタンは閉める		洗濯物の絡みや傷みの原因になります。 ひもが槽内の穴に入って抜けなくなり、洗濯機の故障の原因になります。
シミは早めに落とす(えり､そで口などの脂汚れ)		シミやひどい汚れは時間がたつと落ちにくくなり、黄ばみの原因になります。 早めに部分洗いしてください。
大きなゴミなどを取り除く		ゴミ、泥や砂、髪の毛、ペットの毛は取り除いてください。 洗濯機の排水不良や故障の原因になります。
毛玉がつきやすい衣類は裏返しにする		毛玉ができやすいセーターなどは裏返してください。 傷みが軽減されます。

色落ちや損傷などを防止するために、以下の洗濯物は分けて洗濯してください。

色落ちしやすい洗濯物	●色落ちしやすい洗濯物は分けて洗濯してください。 (色落ちした染料が白物に移ると、変色するおそれがあります)
糸くずが気になる洗濯物	●タオル・バスタオル・フリースなどは分けてください。 ●コーデュロイ(起毛素材)や濃い色の洗濯物などは、洗濯ネットに入れて洗ってください。
デリケートな洗濯物・小物類	●デリケートな下着類やレースが付いているブラウス、ストッキングなどは、必ず洗濯用ネットに入れてください。 ●靴下やハンカチなどの小物類は、上記とは別の洗濯ネットへ入れてください。 ●ワイヤー入りブラジャーは、ブラジャー専用ネットに入れてください。

洗濯物の確認と準備　つづき

洗濯物の量と重さの目安

運転コースによって、洗濯・乾燥できる量(見た目のかさ)と重さが異なります。
量と重さの目安に従って、洗濯物をドラムに入れてください。→(P.22)

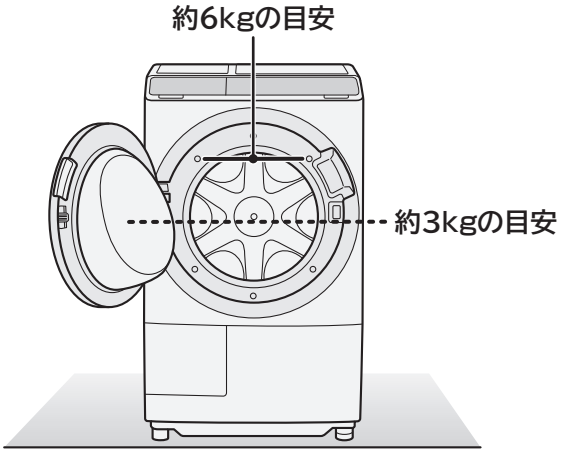
重さの目安

洗濯容量を確認するための目安です。
※素材や大きさにより重さは異なります。

	肌着類	シャツ・ズボン類	タオル・寝具類
50g	ブリーフ、靴下		
100g	肌着		タオル
200g		ワイシャツ	
300g			バスタオル
400g	パンツ	スカート	パジャマ上下
500g			シーツ

量(見た目のかさ)の目安

洗濯物を押し込まずに入れた目安です。
※素材により見た目のかさは異なります。



洗濯物の重さの目安は、一般社団法人日本電機工業会・自主基準によるものです。

洗濯物の片寄りを防ぐ

洗濯物の片寄りを防ぐには、次のようなことに注意してください。

洗濯物をドラムの中に入れるときは	●重いものが片寄らないように、洗濯物はドラム内に均一に広げて入れてください。 ●洗濯物を詰め込み過ぎないでください。 ●洗濯物をバランスリングよりも奥に入れてください。 
洗濯ネットを使うときは	●ひとつの洗濯ネットに詰め込むと、吸水して重くなったときに片寄りが生じます。2、3袋以上の洗濯ネットにバランス良く分けてください。 ●洗濯ネットのファスナーは閉めてください。 洗濯物を傷める場合があります。 ●一辺が40cm未満の洗濯ネットを使用してください。 異常振動や洗濯物の片寄りの原因になります。
大物や厚手の水を含みやすい洗濯物は 	●シーツ、タオルケット、ジーンズ、柔道着、つなぎなどは水を含みやすく単品で洗濯すると片寄りの原因になるため、2、3枚追加して洗濯してください。 ●大物の洗濯物を最初にドラムに入れてから、ほかの洗濯物を入れてください。

●脱水時に洗濯物の片寄りが起こると、自動で片寄りを修正する補正運転を行うため、運転時間が長くなります。
●自動で修正できない場合は、脱水中に振動が大きくなったり、運転が途中で止まることがあります。
一時停止をして、片寄りを直してください。
●3.6kg以上の毛布や、掛け布団を洗濯するときは、別売り部品のお洗濯キャップが必要です。→(P.31、67)

お洗濯の基本ステップ

洗濯物を準備します。洗濯物に付いている洗濯表示や、注意表示を確認してください。→(P.12)

自動投入する場合

1 液体洗剤・柔軟剤の 自動投入を設定する

1 タンクに液体洗剤・柔軟剤を入れる

「手動投入口」から自動投入タンクの補充をしないようご注意ください。

2 基準量を設定する→(P.16)

3 自動投入を設定する→(P.17)

自動投入と手動投入は組み合わせて使うこともできます

2 準備

1 水栓(蛇口)を開ける

2 洗濯物を入れて、ドアを閉める

3 電源 切/入 ⏻ を押す

3 コースを選ぶ

洗濯 | 洗▸乾 | 乾燥 | ダウンロードコース

ボタンを押して、コースを選ぶ→(P.22)

4 スタートする

スタート/一時停止 ▶II を押す

漂白剤は、容器に記載の使用量に従って手動投入部の漂白剤投入口に入れてください。

5 洗濯物を取り出す

運転終了はメロディーでお知らせします。
洗濯物はシワにならないよう、早めに取り出してください。



手動投入する場合

1 準備

1 水栓(蛇口)を開ける

2 洗濯物を入れて、ドアを閉める

3 電源 切/入 ⏻ を押す

自動投入を使用しないときは、自動投入の設定を解除してください。

2 コースを選ぶ

洗濯 | 洗▸乾 | 乾燥 | ダウンロードコース

ボタンを押して、コースを選ぶ→(P.22)

3 スタートする

スタート/一時停止 ▶II を押す

4 洗剤・柔軟剤・漂白剤を 手動で入れる

表示された洗剤量に従って、手動投入口から洗剤を入れる。
柔軟剤や漂白剤は、容器に記載の使用量または使用量の目安→(P.21)に従って入れてください。

5 洗濯物を取り出す

運転終了はメロディーでお知らせします。
洗濯物はシワにならないよう、早めに取り出してください。

自動投入の使いかた

動画はこちら
(約6分)

洗濯のたびに洗濯物の量に合わせて、適量の液体洗剤や柔軟剤を自動投入します。
・自動投入できないもの(漂白剤・おしゃれ着用洗剤)については、手動投入口から投入してください。
・一時的に手動で洗剤や柔軟剤を投入したいときは、一度自動投入の設定を解除して1回分の洗剤や柔軟剤を手動投入口から入れてください。

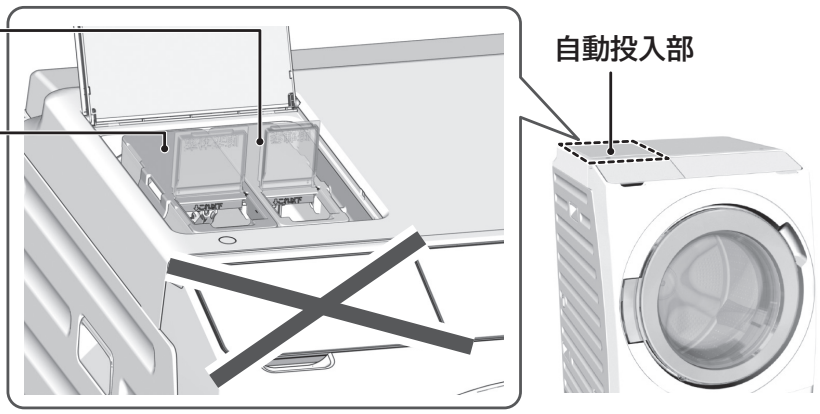
準備 → 自動投入部ふたを開けて、タンクに液体洗剤・柔軟剤を入れる → 基準量を設定する → 自動投入を設定する

タンクに液体洗剤・柔軟剤を入れる

液面が「これ以下」の位置を超えないように入れてください。
液体洗剤や柔軟剤がタンクに付着した場合は、湿った布でふき取ってください。

柔軟剤タンク(右側：ピンク色)
容量：約700mL

液体洗剤タンク(左側：水色)
容量：約1000mL



お願い

誤って手動投入口から、自動投入タンク用の補充をしないようご注意ください。

自動投入できるもの

- ●液体洗剤
  (※液体合成洗剤のみ)
- ●柔軟剤

自動投入できないもの

- ●粉末洗剤
- ●おしゃれ着用洗剤
- ●液体石けん
- ●漂白剤

➡ 手動投入をご使用ください。→**(P.18)**
(自動投入と手動投入は組み合わせて使えます。その場合、洗剤・柔軟剤のどちらか一方を自動投入、他方を手動投入します)

基準量を設定する

使用する液体洗剤や柔軟剤の容器に記載された基準量(水量30Lに対する使用量)を設定してください。
液体洗剤と柔軟剤は個別に設定が必要です。
水30Lに対する使用量が30mLを超える洗剤は、自動投入では使用できません。
手動投入をご使用ください。

1 電源 切/入 ⏻ **を押す**

電源が入ります。

2

液体洗剤の基準量を設定する

洗剤 **を5秒以上押す**

基準量が、残時間表示部に表示されます。

柔軟剤の基準量を設定する

柔軟剤 **を5秒以上押す**

基準量が、残時間表示部に表示されます。

表示例 予約 洗剤 あと約 10 時間後 杯 分

お買い上げ時は、基準量10mLが設定されています。
(水量30Lに対する使用量)

3 液体洗剤・柔軟剤の容器に記載されている「水量30Lに対する使用量」を確認して、それぞれ設定する

設定量を減らす： 洗剤 **を押す**

設定量を増やす： 柔軟剤 **を押す**

長押しすると、表示が連続で切り替わります。

使用量の目安→**(P.21)**



記載されていない場合は、洗剤メーカーにお問い合わせください

4 スタート/一時停止 ▶II を押す(設定が記憶されます)

操作を終了するときは、電源 切/入 ① を押して電源を切ってください。

自動投入の設定・解除 ／ 自動投入量の設定

液体洗剤または柔軟剤の自動投入を設定し、投入量を「標準」「少なめ」「多め」から選ぶことができます。

●液体洗剤を手動投入するとき：液体洗剤の自動投入を解除します。

●柔軟剤を手動投入するとき：柔軟剤の自動投入を解除します。

●粉末洗剤、おしゃれ着用洗剤、漂白剤は自動投入できません。
手動投入口から投入してください。→**(P.18)**

1 電源 切/入 ① を押す

電源が入ります。

2 液体洗剤を設定する

洗剤 **を押す**

押すたびに表示が切り替わります。



柔軟剤を設定したいときは、 柔軟剤 **を押して、液体洗剤と同じ操作をしてください。**

3 スタート/一時停止 ▶II を押す(設定が記憶されます)

操作を終了する場合は、電源 切/入 ① を押して電源を切ってください。

液体洗剤・柔軟剤の補充について

タンク内の液体洗剤や柔軟剤の残量が少なくなったときは、点滅でお知らせします。
液体洗剤や柔軟剤を補充してください。



液体洗剤タンク内の残量が少なくなっています。



液体洗剤・柔軟剤タンク内の残量が少なくなっています。



柔軟剤タンク内の残量が少なくなっています。

残量が少ない状態で放置すると、タンク内の液体洗剤や柔軟剤が固まりやすくなり、経路が詰まる原因となりますのでご注意ください。**タンクのお手入れ方法→(P.60)**

手動投入の使いかた
(洗濯1回分を手動投入口から投入する)



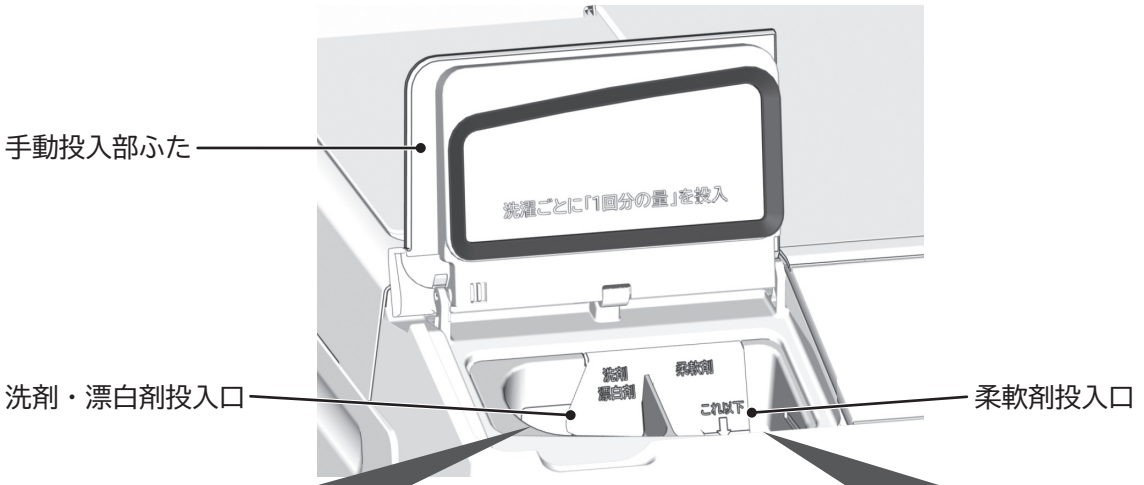
洗剤と漂白剤の投入口は一緒です(左側)。
柔軟剤のみ投入口が異なります(右側)。

お願い

●誤って手動投入口から自動投入タンクの補充をしないでください。
(運転中、多量の泡が発生して洗濯機が破損したり、排水口から水や泡があふれるおそれ)
●塩素系漂白剤は手動投入口に入れないでください。**→漂白剤の種類(P.19)**

手動投入口から1回分の洗剤・漂白剤・柔軟剤を入れる

手動投入部ふた(手前側)を開けてご使用ください。※奥側のふたは、自動投入部ふたです。
洗剤・漂白剤・柔軟剤は洗濯ごとに「1回分の量」を入れてください。→使用量の目安(P.21)



粉末 合成洗剤・漂白剤
液体 合成洗剤・漂白剤・石けん

●溶けにくい洗剤は、水で溶かしてから入れる
●固まりは、砕いてから入れる
●粉石けん(天然油脂)は溶けにくいため使用しない
※水漏れや故障の原因になります。
●予約運転時は液体石けんを使用しない
※詰まりや水漏れの原因になります。
●**粉末と液体の組み合わせで投入しない**
液体洗剤と粉末漂白剤
粉末洗剤と液体漂白剤など

柔軟剤

●表示に従って適量を入れる
※液面が「これ以下↓」(80mL以下)の表示を超えないように入れてください。
●濃縮タイプなど流れにくいものは、同量の水で溶かしてから入れる
●柔軟剤は固まりやすいため、入れたまま長時間放置しない
●分離・固化したものは使わない

ドラムに直接入れて使う洗剤

・ジェルボール(予約運転時は使えません)
・タブレット
・シート
・キューブ
・スティック
・ビーズ　など

洗濯機では使えない洗剤

・重曹
故障の原因になります。
・粉石けん(天然油脂)
溶け残りにより詰まりが生じ、水漏れの原因になります。

漂白剤の種類

漂白剤は、容器に記載されている使用量の目安および注意書きに従って、正しく使用してください。

液体洗剤を手動投入するときは漂白剤も液体をご使用ください。
洗剤と漂白剤の手動投入口は同じため、粉末と液体の組み合わせで投入すると固まる原因になります。
組み合わせ例) 粉末洗剤+粉末漂白剤、液体洗剤+液体漂白剤

酸化型	**酸素系** (ワイドハイター、ブライトSTRONGなど)	色・柄物に使えます。 粉末の場合は、毛・絹には使えません。
	塩素系(ハイターなど)	色・柄物には使えません。 白色に限り、お洗濯前のつけ置き(短時間)に使えます。
		塩素系漂白剤は手動投入口に入れないでください。
還元型 **(ハイドロハイター)**	水中の鉄分で黄ばんだり、さびがついたりしたときや、ワイシャツのえりの芯地が黄変したときに使います。色・柄物には使えません。	

漂白剤・クエン酸などを使用したとき(乾燥前の注意点)

手洗い洗濯時、漂白剤などを使用した場合は、ニオイが残らない程度によくすすいでから乾燥してください。
洗濯物に漂白剤などが残ったまま乾燥すると、洗濯機の寿命を縮めたり、洗濯物を傷めたりします。

衣類の黒ずみ・黄ばみが気になるとき

●洗剤が少な過ぎたり、入れ過ぎたりすると、汚れ落ちがわるくなります。
●柔軟剤を入れ過ぎると、洗濯運転を繰り返すたびに柔軟剤が洗濯物に蓄積しやすくなります。

黄ばみを予防・除去したいときは、「温水ナイアガラ洗浄を使う(温水コース)」をお試しください。→**(P.43)**
黒ずみ・黄ばみを落としたいときは、洗面器などを用いて下記をお試しください。
・３倍濃度の洗剤液に一晩つけおきしたあと、洗濯してください。
・白物は塩素系漂白剤または還元型漂白剤(ハイドロハイター)、色・柄物は酸素系漂白剤で漂白(洗面器などに短時間のつけおき)してください。
・長時間つけおきすると洗濯物を傷める場合があるため、洗剤・漂白剤の注意書きや洗濯物の洗濯表示などを確認してください。
状態によっては元通りに直せない場合があります。

お願い

●ドア裏側の金属部、洗濯機外側のプラスチック部に、洗剤、漂白剤、柔軟剤が付着した場合は、
湿った布ですぐにふき取ってください。
さびの発生や、破損の原因になります。
●運転中は手動投入部ふたを開けないでください。
水が飛び散るおそれがあります。

手動投入の使いかた　つづき

●手動投入する場合は、操作パネルに表示された洗剤量に従って洗剤を「洗剤・漂白剤投入口」から入れてください。→(P.18)
漂白剤を使用するときは、続けて漂白剤を入れます。
●柔軟剤を手動投入するときは「柔軟剤投入口」から入れてください。→(P.18)

手動投入時の運転の手順

洗濯物の量は自動計測され、それに合わせた洗剤量が表示されます。

準備 ＞ 水栓を開ける ＞ 洗濯物を入れる ＞ ドアを閉めて、電源を入れる

自動投入を使用しない場合は設定を解除しておいてください。→(P.17)

1 コースを選び、スタート/一時停止 ▶II を押す

ドラムが回転して、洗濯物の量を測定します。

▼

洗濯物の量に合わせた洗剤量(目安)が表示されます。



洗剤量(目安)表示例：洗剤0.9杯

2 右表を参考に洗剤、漂白剤、柔軟剤を入れる

洗剤量の表示から約1分後に運転がスタートします。
すぐに運転を開始したい場合は点滅しているコースボタンを押してください。

▼

運転時間(目安)表示に切り替わります。



運転時間(目安)表示例：1時間30分

洗剤量(目安)の再表示
洗い終了までの間に
洗い を押す



(押している間、洗剤量が表示されます)

約1分以内に洗剤を入れられなかった場合は、「一時停止」ボタンを押して、洗剤を入れたあと、再度「スタート」ボタンを押して運転を再開させてください。

▼

運転終了後、洗濯物を取り出す(時間がたつとシワになります)

洗剤量(目安)表示

表の見かた(例)

水量30Lに対する洗剤使用量が25mLの洗剤をお使いの場合
操作パネルの洗剤(目安)表示に「洗剤0.9杯」と表示されたときは、50mLを投入口に入れてください。

洗剤量(目安)表示が表示される

洗濯物の量(目安)	洗剤量(目安)表示
10～12kg	洗剤 1.1 杯
6～10kg	洗剤 1.0 杯
4～6kg	洗剤 0.9 杯
2～4kg	洗剤 0.8 杯
1～2kg	洗剤 0.6 杯
～1kg	洗剤 0.4 杯

「つけおき40℃」(標準・デリケート)設定、「つけおき40℃」(標準・デリケート)コース

～2kg	洗剤 1.2 杯

洗剤および洗濯物の量について

●洗剤を入れ過ぎると泡が多量に発生し、水漏れや排水口から泡があふれるおそれがあります。
●おしゃれ着用洗剤は泡立ちやすいので、「おしゃれ着」または「デリケート」コースでご使用ください。
●表の洗濯物の量は、JIS(日本産業規格)で規定された布地を洗濯した場合のものです。
洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗濯物の量が変わります。
洗濯物の量は、最大洗濯容量の7～8割が適当です。
●洗剤の種類により、スプーンまたはキャップ1杯の洗剤量が異なりますので、上表を目安に入れてください。
(洗剤に付属のスプーンやキャップを使用する)
●洗剤、柔軟剤、粉末漂白剤は溶けにくい銘柄(本表にない海外製など)があります。
事前に冷水での溶け具合を確認して、溶けにくい場合は投入しないでください。
●AIお洗濯動作時は、規定洗剤量の約1割減が洗剤量(目安)表示となるときがあります。

洗剤・漂白剤・柔軟剤量

使用する洗剤・漂白剤・柔軟剤の容器に記載されている使用量および注意書きに従って、正しく使用してください。

※ おしゃれ着コースでは、おしゃれ着用洗剤を使用してください。

(2024年10月現在)

合成洗剤							石けん(天然油脂)	漂白剤				柔軟剤			
粉末		液体				液体中性	液体	粉末		濃縮	普通	濃縮		普通	
水量30Lに対する洗剤使用量(容器の記載を確認)															
18g	30g	10mL	15mL	25mL	30mL	40mL	45mL	8g	10g	20mL	40mL	7mL	10mL	16mL	20mL
アタック	部屋干しトップ	アタックZERO ナノックス	アリエールMiRAi	トップクリアリキッド	アリエール アタック	おしゃれ着用洗剤※ エマール・アクロン	液体石けん(ミヨシ)	ブライトSTRONG極パウダー	ワイドハイター PRO 強力分解パウダー	ワイドハイター EXパワー ブライトSTRONG	手間なしブライト ワイドハイター	ふんわりソフラン	ハミング消臭実感 ソフラン	レノア	ハミング
46g	72g	24mL	36mL	60mL	72mL	44mL	49mL	11g	13g	22mL	44mL	19mL	24mL	40mL	48mL
42g	66g	22mL	33mL	55mL	66mL	40mL	45mL	10g	12g	20mL	40mL	17mL	22mL	36mL	44mL
38g	60g	20mL	30mL	50mL	60mL	37mL	42mL	9g	11g	15mL	30mL	15mL	20mL	33mL	40mL
34g	54g	18mL	27mL	45mL	54mL	34mL	39mL	8g	10g	13mL	25mL	13mL	18mL	30mL	36mL
26g	42g	14mL	21mL	35mL	42mL	28mL	33mL	6g	8g	12mL	23mL	11mL	16mL	24mL	30mL
18g	30g	10mL	15mL	25mL	30mL	22mL	27mL	5g	7g	10mL	20mL	9mL	11mL	18mL	22mL

「40℃消臭コース」のとき

は粉末合成洗剤コースです。液体合成洗剤やおしゃれ着用洗剤では、黄ばみは除去されません。

52g	84g	28mL	42mL	70mL	84mL	56mL	66mL	6g	8g	12mL	23mL	11mL	16mL	24mL	30mL

お願い

重曹は使用しないでください。故障の原因になります。

コースを選ぶ

下記の内容を目安に運転コースを選んだり、機能を組み合わせてご使用ください。
洗濯物の確認と準備→(P.12)

洗濯の種類	運転コースの種類 参照ページ	できること・やりたいこと	洗濯物の種類	洗濯物の容量(上限)
洗濯	標準 →(P.26)	ふだんの洗濯物を洗濯する	・パジャマ・肌着・ワイシャツなど	12kg
	すすぎ1回 →(P.26)	すすぎ1回の専用洗剤で、節水や時短で洗濯する	・一般的な衣類や布製品	12kg
	おいそぎ →(P.26)	軽い汚れを短時間に洗濯する	・パジャマ・肌着など	6kg
	手造り →(P.27)	お好みの時間や回数で洗濯する	・一般的な衣類や布製品	12kg
	柔らか →(P.27)	タオルなどを肌ざわりよくして柔らかく仕上げる	・タオルなど	4.5kg
	デリケート →(P.28)	30 表示のあるデリケートな衣類を洗う	・ランジェリー・ストッキングなど	3kg
	おしゃれ着 →(P.28)	Ⓟ表示のある衣類を形くずれを抑えながら洗う	・スカート・セーターなど	3kg
	40℃消臭 →(P.30)	水温40℃で高濃度の洗濯液を使ってしっかり洗い、衣類についたニオイや部屋干し臭を抑える	・一般的な衣類や布製品	2kg
	毛布 →(P.31)	毛布や掛け布団などを洗濯する	・毛布(アクリル・ポリエステル・綿) ・掛け布団・ベッドパッドなど	5kg 1枚(1.4kg) 2枚(1kg)
洗▶乾	標準 →(P.26)	ふだんの洗濯物を洗濯～乾燥する	・パジャマ・肌着・ワイシャツなど	6kg
	すすぎ1回 →(P.26)	すすぎ1回の専用洗剤で、節水や時短で洗濯～乾燥する	・一般的な衣類や布製品	6kg
	化繊 →(P.27)	化繊の衣類を短時間で洗濯～乾燥する	・化繊の洗濯物	1.5kg
	手造り →(P.27)	お好みの時間や回数で洗濯～乾燥する	・一般的な衣類や布製品	6kg
	40℃消臭 →(P.30)	水温40℃で高濃度の洗濯液を使ってしっかり洗い、衣類についたニオイや部屋干し臭を抑えて乾燥する	・一般的な衣類や布製品	2kg
	毛布 →(P.31)	毛布を洗濯～乾燥する	・毛布(アクリルまたはポリエステル)	3kg
	ナイト →(P.34)	運転の音を抑えて洗濯～乾燥する	・一般的な衣類や布製品	4.5kg
乾燥	標準 →(P.26、39)	ふだんの洗濯物を乾燥する	・パジャマ・肌着・ワイシャツなど	6kg
	毛布 →(P.31)	毛布を乾燥する	・毛布(アクリルまたはポリエステル)	3kg
	ナイト →(P.34)	運転の音を抑えて乾燥する	・一般的な衣類や布製品	4.5kg
	静止乾燥 →(P.35)	ドライマークの付いた衣類や靴などを乾燥する	・スカート・セーター・靴など	0.4kg
	スチームアイロン15分/30分 →(P.36)	乾いた衣類のシワを伸ばす	・ブラウスなど	15分:0.5kg 30分: 1kg
	除菌清潔プラス →(P.37)	温風を吹きつけて除菌・消臭、ウイルスを抑制する	・スーツ・ぬいぐるみなど	1kg

お願い

AIお洗濯設定時は、洗い時間や回数などの変更をせずにご使用ください。(変更すると、「AIお洗濯」が解除されます)

組み合わせることができる機能　「●」: 組み合わせ可　「ー」: 組み合わせ不可　容量は上限

AIお洗濯 ※1 →(P.47)	液体洗剤・柔軟剤自動投入 ※2 →(P.16)	洗い時間変更 →(P.49)	すすぎ回数変更 →(P.49)	脱水時間変更 →(P.49)	乾燥時間変更 →(P.39)	ナイアガラすすぎ ※3 →(P.42)	「温水ナイアガラ洗浄を使う(温水コース)」※4 →(P.43~46)					予約 →(P.48)
							温め自動(15℃)	30℃	40℃	40℃つけおき	60℃除菌	
●	●	● AIお洗濯設定時は「ー」: 組み合わせ不可	●	●	—	●	●	●	● 6kg	● 2kg	● 2kg	●
—	●	●	● 注水ありなし	●	—	—	●	—	—	—	—	●
—	●	●	●	●	—	—	●	—	—	—	—	●
—	●	●	●	●	—	●	●	—	—	—	—	●
—	●	●	●	—	—	—	●	—	—	—	—	●
—	●	—	●	●	—	—	—	—	● 2kg	● 2kg	—	—
—	● 柔軟剤のみ自動投入	●	●	●	—	—	—	● 2kg	—	—	—	—
—	●	—	—	●	—	—	—	—	●	—	—	●
—	●	—	—	●	—	—	—	●	●	—	—	●

●	●	● AIお洗濯設定時は「ー」: 組み合わせ不可	●	—	● AIお洗濯設定時は「ー」: 組み合わせ不可	●	●	●	● 6kg	● 2kg	● 2kg	●
—	●	●	● 注水ありなし	—	—	—	●	—	—	—	—	●
—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	●	●	●	—	●	●	●	—	—	—	—	●
—	●	—	—	—	●	—	—	—	●	—	—	●
—	●	—	—	—	—	—	—	●	●	—	—	●
—	●	●	●	—	—	—	●	—	—	—	—	●

—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	●
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●

※1 AIお洗濯：洗いかたや運転時間・すすぎ回数などを自動で制御する機能です。
※2 液体洗剤・柔軟剤自動投入：洗濯のたびに液体洗剤や柔軟剤を自動で投入します。
※3 ナイアガラすすぎ：2種類のシャワーと高速回転で、繊維の奥まですすぎます。
※4「温水ナイアガラ洗浄を使う(温水コース)」：水温を上げ、汚れを落としやすくして洗います。

コース運転内容

各コースの運転終了までにかかる所要時間の目安一覧表です。
変更できる「洗い時間・すすぎ回数・脱水時間・乾燥時間」や、運転内容をご確認ください。
□ 色の枠内は、標準設定の内容です。その他は各ボタンで切り替えができる内容です。

洗濯の種類	運転コースの種類 参照ページ	洗い時間※5	すすぎ回数※6 1回目	2回目	3回目	4回目
洗濯	標準 →(P.26)	12分	シャワーすすぎ	ためすすぎ	—	—
		6、9、12、15、25分	「ためすすぎ」または「注水すすぎ」1～4回			
	ナイアガラすすぎ設定時→		シャワーすすぎ	シャワーすすぎ	シャワーすすぎ※3	ためすすぎ
	すすぎ1回 →(P.26)	12分	ためすすぎ	—	—	—
		6、9、12、15、25分	「ためすすぎ」または「注水すすぎ」1回	—	—	—
	おいそぎ →(P.26)	6分	ためすすぎ	—	—	—
		6、9分	「ためすすぎ」または「注水すすぎ」1～4回			
	手造り →(P.27)	12分 ※1	ためすすぎ ※1	ためすすぎ ※1	—	—
		6、9、12、15、25分	「ためすすぎ」または「注水すすぎ」1～4回、ナイアガラすすぎ			
	柔らか →(P.27)	12分	シャワーすすぎ	ためすすぎ	—	—
		6、9、12、15分	「ためすすぎ」または「注水すすぎ」1～4回			
	デリケート →(P.28)	15分	シャワーすすぎ	ためすすぎ	—	—
			「ためすすぎ」または「注水すすぎ」1～3回			
	おしゃれ着 →(P.28)	9分	注水すすぎ	注水すすぎ	注水すすぎ	—
		6、9分	「ためすすぎ」または「注水すすぎ」1～3回			
	40℃消臭 →(P.30)	65分	注水すすぎ	注水すすぎ	—	—
	毛布 →(P.31)	20分	注水すすぎ	注水すすぎ	注水すすぎ	—
洗▶乾	標準 →(P.26)	12分	シャワーすすぎ	ためすすぎ	—	—
		6、9、12、15、25分	「ためすすぎ」または「注水すすぎ」1～4回			
	ナイアガラすすぎ設定時→		シャワーすすぎ	シャワーすすぎ	シャワーすすぎ※3	ためすすぎ
	すすぎ1回 →(P.26)	12分	ためすすぎ	—	—	—
		6、9、12、15、25分	「ためすすぎ」または「注水すすぎ」1回			
	化繊 →(P.27)	6分	ためすすぎ	—	—	—
	手造り →(P.27)	12分 ※1	ためすすぎ ※1	ためすすぎ ※1	—	—
		6、9、12、15、25分	「ためすすぎ」または「注水すすぎ」1～4回、ナイアガラすすぎ			
	40℃消臭 →(P.30)	65分	注水すすぎ	注水すすぎ	—	—
	毛布 →(P.31)	20分	注水すすぎ	注水すすぎ	注水すすぎ	—
	ナイト →(P.34)	12分	シャワーすすぎ	シャワーすすぎ	ためすすぎ	—
		6、9、12、15、25分	「ためすすぎ」または「注水すすぎ」1～4回			
乾燥	標準 →(P.26、39)	—	—	—	—	—
	毛布 →(P.31)	—	—	—	—	—
	ナイト →(P.34)	—	—	—	—	—
	静止乾燥 →(P.35)	—	—	—	—	—
	スチームアイロン15分 →(P.36)	—	—	—	—	—
	スチームアイロン30分 →(P.36)	—	—	—	—	—
	除菌清潔プラス →(P.37)	—	—	—	—	—

脱水時間※7	乾燥時間	所要時間の目安 (実際の時間と異なります)
4分 1～9分	—	約35分 約51分
4分 1～9分	—	約32分
1分 1～9分	—	約26分
4分 ※1 1～9分	—	約43分
30分 ※2	—	約65分
2分 1～3分	—	約44分
2分 1～7分	–	約45分
4分 1～9分	—	約98分
4分 1～9分	—	約76分
自動 ※4	自動 30、60、90分、自動	1時間～7時間
自動 ※4	自動	1時間～7時間
自動 ※4	40分	1時間
自動 ※4	自動 30、60、90分、自動	1時間～7時間
自動 ※4	自動 30、60、90分、自動	2時間～7時間
自動 ※4	自動	2時間～5時間
自動 ※4	自動	4時間～9時間
—	自動 15、30、60、90分、自動	16分～6時間
—	自動	1時間～3時間
—	自動	3時間～8時間
—	100分	100分 (表示は--分)
—	15分	15分
—	30分	30分
—	60分	60分

所要時間の目安について

●所要時間の目安は給水時間(給水量毎分15L)、排水時間を含みます。(本体の残時間表示と表内の所要時間の目安は、水道水圧、洗濯物の種類や量、排水条件などにより異なります)
●所要時間の目安時間は、室温20℃、水温20℃で運転した場合です。
●残時間は1分ごとに減っていきます。ただし、運転途中で補正しながら表示されるので、増減する場合があります。
●乾燥運転中に「運転見直し中」が点滅表示されてから1～2時間変わらない場合がありますが、異常ではありません。
●洗濯物の量や種類によっては、洗濯物の絡まりなどにより乾燥時間が長くなることがあります。
●前回運転したときの水道水圧が低い場合には、運転開始直後の残時間が長くなる場合があります。
●水圧や水栓の開き具合によって、運転開始直後に残時間表示が増減する場合があります。

コースの内容について

●電源を入れると、前回運転したコースが表示されます。
(洗濯の「標準」「おいそぎ」「すすぎ1回」「手造り」「柔らか」コース、洗▶乾の「標準」「すすぎ1回」「手造り」コースの場合)
●「洗い」行程中は、運転内容の変更が可能です。
●スタートしたあと、コースの変更はできません。
一度電源を切ってから行ってください。
●泡の発生を抑制するために、「洗い」動作中に一時排水し、注水を行う場合があります。
●洗濯運転の最終脱水後、「ほぐし脱水」を追加で約2分行います。
(「標準」「すすぎ1回」「おいそぎ」「手造り」コース)

※1「手造り」コースの初期状態を表しています。
※2「柔らか」コースは、脱水運転中に温風が出ます。
(タオルなどのごわつきを抑えるためです)
乾燥できない洗濯物は洗濯しないでください。
お洗濯キャップを使用しないでください。
※3濃縮洗剤(すすぎ1回専用洗剤)をお使いの場合は行いません。
※4自動運転のため時間変更はできません。洗濯運転の脱水行程よりも回転数の高い高速脱水を行います。所要時間の目安は10～40分程度です。振動や音を抑えたいときはこちら→(P.52)
※5洗濯の「毛布」「デリケート」「温水」コース、および洗▶乾コースは洗いなしに設定できません。
※6洗濯の「すすぎ1回」「毛布」「40℃消臭」コース、および洗▶乾コースはすすぎなしに設定できません。
※7洗濯「柔らか」コース、および洗▶乾コースは脱水なしに設定できません。

シャワーすすぎ：水をためずにシャワーをかけながらすすいだあと、脱水します。
ためすすぎ：水をためてドラムを回転させながら洗剤をもみ出します。
注水すすぎ：水をためて注水しながら排水を繰り返し、ドラムを回転させて洗剤をもみ出します。

標準コース・すすぎ 1 回コース

ふだんの洗濯物を洗濯、洗濯▶乾燥、乾燥したいときは「標準」コースを、すすぎ1回推奨の洗剤で節水・時短運転をしたいときは「すすぎ1回」コースをおすすめします。
「洗濯～乾燥」「乾燥」コース運転時、洗濯物が多いと「乾燥容量オーバー」の表示が点滅します。

準備 ＞ 水栓を開ける ＞ 洗濯物を入れる ＞ ドアを閉めて、電源を入れる

1

洗濯・洗濯～乾燥を運転する

洗濯 または 洗▸乾 を押して「標準」または「すすぎ1回」コースを選ぶ

洗い・すすぎ・脱水の時間や回数を変更する→(P.49)
※洗乾コースは脱水時間の変更はできません。

乾燥を運転する

乾燥 を押して「標準」コースを選ぶ

2

1 スタート/一時停止 ▶II を押す(運転がスタートします)

漂白剤を使うときは手動投入してください→**(P.18　手動投入の使いかた)**

2 運転終了後、早めに洗濯物を取り出す(時間がたつとシワになります)

おいそぎコース

軽い汚れを短時間で洗濯したいときにおすすめです。

準備 ＞ 水栓を開ける ＞ 洗濯物を入れる ＞ ドアを閉めて、電源を入れる

1

洗濯 を押して「おいそぎ」コースを選ぶ

洗い・すすぎ・脱水の時間や回数を変更する→(P.49)

2

1 スタート/一時停止 ▶II を押す(運転がスタートします)

漂白剤を使うときは手動投入してください→**(P.18　手動投入の使いかた)**

2 運転終了後、早めに洗濯物を取り出す(時間がたつとシワになります)

化繊コース

化繊の衣類を短時間で洗濯～乾燥するコースです。

準備 ＞ 水栓を開ける ＞ 洗濯物を入れる ＞ ドアを閉めて、電源を入れる

1 洗▸乾 を押して「化繊」コースを選ぶ

2 **1** スタート/一時停止 ▸II を押す(運転がスタートします)

漂白剤を使うときは手動投入してください→**(P.18　手動投入の使いかた)**

2 **運転終了後、早めに洗濯物を取り出す**(時間がたつとシワになります)

●化繊は、熱で繊維が縮むことがあります。
●1.5kgを超えた衣類を入れると、乾きがわるくなります。
●衣類が乾いていても、ドアガラスに水滴が残る場合がありますが、異常ではありません。

手造りコース

洗い時間、すすぎ回数、脱水時間をお好みに合わせて設定できるコースです。一度運転すると、設定した内容は記憶されるので、次回以降「手造り」コースを選ぶと、同じ設定で運転することができます。

準備 ＞ 水栓を開ける ＞ 洗濯物を入れる ＞ ドアを閉めて、電源を入れる

1 洗濯 または 洗▸乾 を押して「手造り」コースを選ぶ

洗い すすぎ 脱水 乾燥 を押して運転時間や回数を変更する→**(P.49)**

※洗乾コースは脱水時間の変更はできません。

2 **1** スタート/一時停止 ▸II を押す(運転がスタートします)

漂白剤を使うときは手動投入してください→**(P.18　手動投入の使いかた)**

2 **運転終了後、早めに洗濯物を取り出す**(時間がたつとシワになります)

柔らかコース

脱水運転中に温風を吹きかけ、タオルなどを柔らかくして、肌触りよく仕上げます。

準備 ＞ 水栓を開ける ＞ 洗濯物を入れる ＞ ドアを閉めて、電源を入れる

1 洗濯 を押して「柔らか」コースを選ぶ

洗い・すすぎの時間や回数を変更する→**(P.49)**

2 **1** スタート/一時停止 ▸II を押す(運転がスタートします)

漂白剤を使うときは手動投入してください→**(P.18　手動投入の使いかた)**

2 **運転終了後、早めに洗濯物を取り出す**(時間がたつとシワになります)

●乾燥できない洗濯物は一緒に洗濯しないでください。→**(P.12)**
●お洗濯キャップ(別売り)は使用できません。

デリケートコース

30 表示のある衣類や、ランジェリー、ストッキングなどをやさしく洗います。
水をたっぷり使って洗うコースです。

洗濯できるもの

洗濯表示 30

上記の洗濯表示があっても、洗えないものがあります。→ **(P.12)**

容量 **3kg以下**

使用する洗剤 **液体中性洗剤または液体合成洗剤**

使用できない洗剤もありますので、洗剤の容器に記載されている内容を確認してください。
粉末洗剤は使用しないでください。溶け残るおそれがあります。

準備 → 水栓を開ける → 洗濯物を入れる → ドアを閉めて、電源を入れる

1 洗濯 を押して「デリケート」コースを選ぶ

すすぎ・脱水の時間や回数を変更する→(P.49)

2 **1** スタート/一時停止 ▶II **を押す**(運転がスタートします)

漂白剤を使うときは手動投入してください→**(P.18　手動投入の使いかた)**
粉末洗剤は使用しないでください。

2 **運転終了後、早めに洗濯物を取り出す**
(時間がたつとシワになります)

おしゃれ着コース

ドラムをほとんど回転させずに、洗濯物の形くずれを抑えながらやさしく洗います。
また、「脱水」のみの設定もできます。
液体洗剤の自動投入が設定されているときは、自動で解除されます。
おしゃれ着用洗剤を手動投入してください。

衣類の形くずれを抑える目的で脱水を弱めにしているため、セーターなど水を含みにくい衣類では、
脱水ムラが生じる場合があります。

洗濯できるもの

洗濯表示 P P

ウール、カシミアなどのセーター、カーディガン類



スーツ、ジャケット(ウォッシャブル)、スラックス、スカート、学生服類



ブラウス、ワンピース、シャツ、ランジェリー類



容量 **3kg以下**

使用する洗剤 **おしゃれ着用洗剤**
粉末洗剤は使用しないでください。溶け残るおそれがあります。

洗濯できないもの

洗濯表示 F F

表示のものは、洗濯機で洗濯できません。
→**(P.12)**

洗濯前の確認

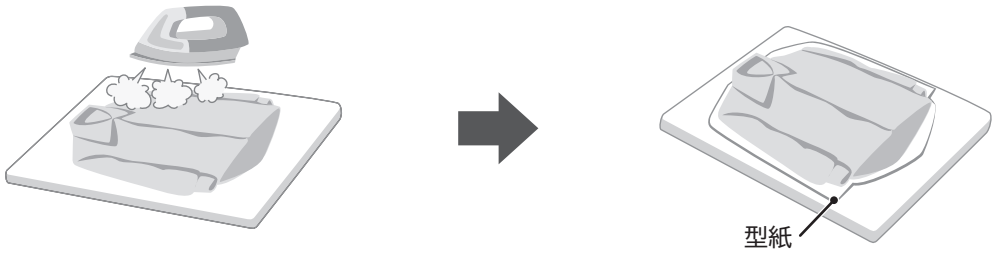
素材、織りかた、厚さ、形態によっては、水につけるだけで縮むものもあります。
洗濯表示、素材表示を確認してください。

縮みや形くずれの直しかた

ウールは縮みやすい衣類です。もし縮んだ場合は、次の方法である程度元のサイズに戻る場合があります。
洗濯後、縮んでしまったときのために元の形に修正するための型紙を取っておくと便利です。

スチームアイロンを軽く浮かせて
スチームをかけ形を整えます。

スチームをたっぷりあてたあと、
洗濯前に取っておいた型紙に合わせ
て元の形に伸ばし、形を整えます。



準備 → 水栓を開ける → 洗濯物を入れる → ドアを閉めて、電源を入れる

1 ー 洗濯 を押して「おしゃれ着」コースを選ぶ

液体洗剤の自動投入を設定しているときは自動で解除されます。
柔軟剤の自動投入設定は解除されません。
柔軟剤を手動投入するときは、自動投入の設定を解除してください。

洗い・すすぎ・脱水の時間や回数を変更する→(P.49)

2

1 スタート/一時停止 ▶II **を押す**(運転がスタートします)

おしゃれ着用洗剤を、手動投入口から1.0杯入れる→(P.18)

粉末洗剤は使用しないでください。

2 運転終了後、早めに洗濯物を取り出す

(時間がたつとシワになります)

水を含みやすい衣類は1枚だけで洗うと洗濯物の片寄りが大きくなります。
ほかの洗濯物を2、3枚追加して洗ってください。

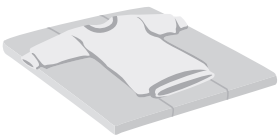
衣類の干しかた

●シャツやスラックスなどは、シワを伸ばし形を整えてハンガーにかけて干してください。

●ハンガーにタオルを巻いて、肩幅に合わせてご使用ください。

●ニットなどは、形を整えて平干ししてください。

●平干し用のネットや木製以外の風呂のふたなどを使って平干しにすると形くずれを防ぐことができます。



40℃消臭コース(温水コース)

水温40℃で高濃度の洗剤液を使ってしっかり洗い、衣類についたニオイや部屋干し臭を抑えます。
→(P.43～44)
色落ちするものは分け洗いしてください。

洗濯できるもの	
洗濯表示	40
容量	**2kg以下**
使用する洗剤	粉末または液体合成洗剤

○

衣類の量、汚れ、洗剤の種類などによって効果は異なります。

準備 ▶ 水栓を開ける ▶ 洗濯物を入れる ▶ ドアを閉めて、電源を入れる

1 「洗濯」または「洗▸乾」を押して「消臭」コースを選ぶ

「水温」表示部に40℃と表示されます。



2

1 スタート/一時停止 ▶II **を押す**(運転がスタートします)

漂白剤を使うときは手動投入してください→**(P.18　手動投入の使いかた)**

2 運転終了後、早めに洗濯物を取り出す

(時間がたつとシワになります)

毛布コース

毛布など大物の洗濯物を傷めず洗い上げます。
洗濯表示のないもの、防水性のものは洗わないでください。
毛布、掛け布団、ベッドパッド、カーテンなどを洗うときは、「毛布」コース以外では運転しないでください。洗濯物を傷める原因になります。

準備 → 水栓を開ける → 洗濯物を入れる → 容量に応じてお洗濯キャップを取り付ける → ドアを閉めて、電源を入れる

1 洗濯 、洗▸乾 、乾燥 のいずれかを押して「毛布」コースを選ぶ

「洗濯」運転のみ脱水時間を変更することができます→**(P.49)**

2 1 スタート/一時停止 ▶II を押す(運転がスタートします)

漂白剤を使うときは手動投入してください→**(P.18　手動投入の使いかた)**

2 運転終了後、早めに洗濯物を取り出す
(時間がたつとシワになります)

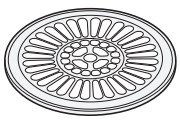
お洗濯キャップについて

お洗濯キャップの使いかた→**(P.34)**

洗濯運転中に洗濯物の飛び出しを防ぐため、下記表の条件により別売り部品のお洗濯キャップが必要になります。別売り部品→**(P.67)**
お洗濯キャップを使用しないで洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損するおそれがあります。その場合は、保証の対象外になります。
(洗濯物の損傷費用はお客様負担となり、部品の修理は有料となります)

毛布		掛け布団	
洗濯物の容量	お洗濯キャップ	洗濯物の容量	お洗濯キャップ
3.6kg未満	必要ありません	1kg以下	必要です
3.6kg～5kg	必要です		

お洗濯キャップについてのご注意



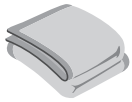
●「乾燥」運転のあるコースでは、お洗濯キャップが使えません。
熱によりお洗濯キャップが変形するおそれがあるため、洗濯容量を守って、お洗濯キャップなしでご使用ください。
●「洗濯」運転は、乾燥の高温運転をしないため、お洗濯キャップをご使用いただけます。

毛布コース　つづき

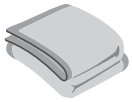
洗濯できるものを確認

洗濯表示　または 30

使用する洗剤　**液体合成洗剤**
粉末洗剤は使用しないでください。溶け残るおそれがあります。

	毛布	掛け布団
素材	化繊(アクリルまたはポリエステル)、綿	詰め物素材が化繊100%
洗濯表示		詰め物素材が羽毛の場合 または 30
サイズ	ダブルサイズ　：1枚(**5kg以下**) シングルサイズ：3枚(1枚当たり**1.5kg以下**) 	掛け布団 シングルサイズ：1枚(**1kg以下**) 肌掛け布団 シングルサイズ：1枚(1枚当たり**0.5kg以下**) 
洗濯できないもの	●羊毛(ウール)やカシミヤ素材のもの ●電気毛布 ※	●詰め物素材が羊毛(ウール)のもの ●カバー素材が絹のもの

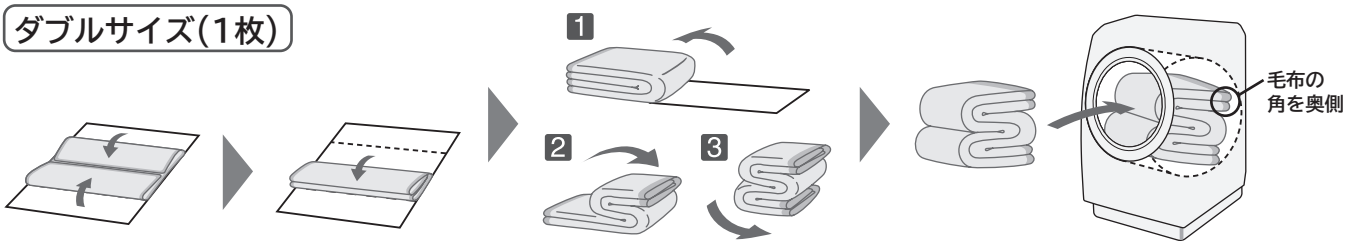
洗濯～乾燥できるものを確認

	毛布
素材	化繊(アクリルまたはポリエステル)
洗濯表示	
サイズ	ダブルサイズ　：1枚(**3kg以下**) シングルサイズ：2枚(1枚当たり**1.5kg以下**) 
洗▶乾できないもの	●羊毛(ウール)やカシミヤ素材のもの ●電気毛布 ※ ●掛け布団(素材に関わらず洗濯～乾燥できません)

※洗濯できる電気毛布は、電気毛布の取扱説明書に従って洗濯してください。

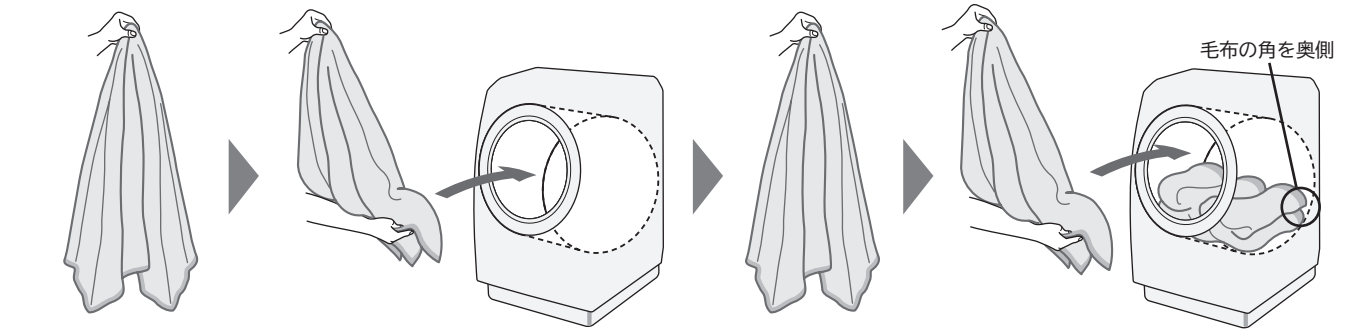
毛布・掛け布団の折りかた・入れかた

ダブルサイズ(1枚)



両端を内側に折る　さらに2つに折る　びょうぶ折り(4つ折り)にする　毛布の角を奥側にして、ドラムに入れる

シングルサイズ(2枚以上)

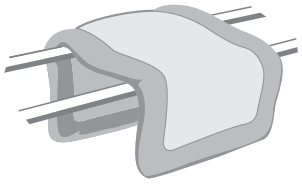


1枚目の毛布中央をつまむ　1枚目の角が奥側になるように入れる　2枚目の毛布中央をつまむ　2枚目の角が奥側になるように入れる

毛布の角を奥側にしないと、運転中に毛布を傷めるおそれがあります。

毛布・掛け布団の干しかた

風通しのよいところで自然乾燥させます。



コの字形に干すと、
乾きが早くなります

●毛布　：湿っているうちにブラシで一方向に毛並みをそろえると、きれいに仕上がります。
●掛け布団　：時々裏返すと乾きやすくなります。
　また、詰め物をほぐすとふっくら仕上がります。
●羽毛の掛け布団：詰め物の片寄りをほぐしてから干すとふっくら仕上がります。
　羽毛の変質と側地の傷みを防ぐため、シーツなどを上に掛けて干してください。
●カーテン　：レールにかけて形を整えて干すと、シワが伸びてきれいに仕上がります。
　カーテンから水滴が垂れる場合は、床にタオルなどを敷いてください。
　シワを減らすために、脱水時間は1～3分に設定することをおすすめします。

毛布コース　つづき

動画はこちら
(約1分)

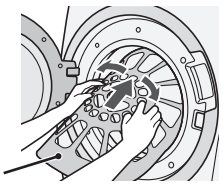
お洗濯キャップの使いかた

お洗濯キャップは、洗濯運転中に洗濯物の飛び出しを防いだり、3.6kg以上の毛布や、掛け布団を洗濯するときに必要です。
「洗▶乾」「乾燥」運転するときは、熱によりお洗濯キャップが変形するおそれがあるため、使用しないでください。

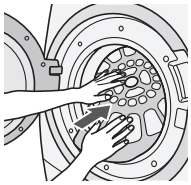
お洗濯キャップの取り付け・取り外しのときは、指や腕を挟まないよう注意してください。

お洗濯キャップの取り付けかた

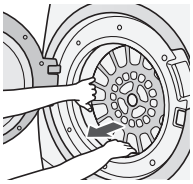
1 お洗濯キャップを曲げ、上側から挿入する



2 お洗濯キャップの下側を変形させて押し込む

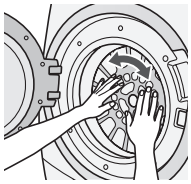


3 お洗濯キャップの外側を手前に引き、ドラムの内側にあてる



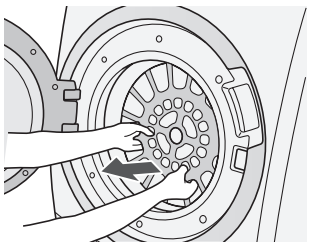
4 すべてドラムに入っているか確認する

お洗濯キャップに手をかけて、ドラムがスムーズに動くことを確認する

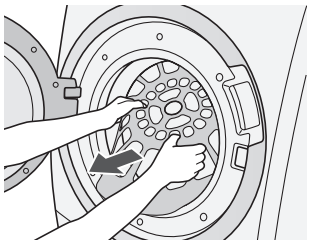


お洗濯キャップの取り外しかた

1 お洗濯キャップの下側を図のように持って、手前に引き上げる



2 下側が外れたら、手前に引き出す



ナイトコース

音を抑えて運転するため、夜間のお洗濯におすすめです。

容量　**4.5kg以下**　※洗濯物が多いと「乾燥容量オーバー」の表示が点滅します。

準備 ▶ 水栓を開ける ▶ 洗濯物を入れる ▶ ドアを閉めて、電源を入れる

1 洗▸乾 または 乾燥 を押して「ナイト」コースを選ぶ

洗い・すすぎの時間や回数を変更する→**(P.49)**

2 **1** スタート/一時停止 ▶II を押す(運転がスタートします)

漂白剤を使うときは手動投入してください→**(P.18　手動投入の使いかた)**

2 運転終了後、早めに洗濯物を取り出す

(時間がたつとシワになります)

静止乾燥コース

ドラムの回転を止めて低温で乾かします。
干したあとに湿りがある場合や、Ⓟ表示の衣類、靴などを乾燥したいときに使用してください。

静止乾燥できるもの

素材	容量
ウール、ポリエステル、混紡 ●セーター、カーディガン ●ブラウス、シャツ、ワンピース ●スラックス、スカート ●学生服、セーラー服 ●靴やスリッパ	**0.4kg以下** (洗濯物の量は1枚)

ぬれている衣類は、洗濯標準コースの脱水を行ってから「静止乾燥」コースを使用してください。
洗濯表示および素材表示のないものは、クリーニング店にご相談されることをおすすめします。

準備 → 水栓を開ける → 洗濯物を入れる → ドアを閉めて、電源を入れる

1 乾燥 を押して「静止乾燥」コースを選ぶ

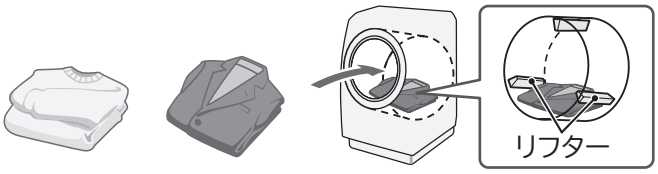
2 1 スタート/一時停止 ▶II を押す(運転がスタートします)

●ドラムは回転しません。約97分間温風を当てたあと、冷却運転して電源が切れます。
●途中で乾き具合を確認するときは、一時停止ボタンを押してからドアを開けてください。

2 運転終了後、早めに洗濯物を取り出す
(時間がたつとシワになります)

洗濯物の入れかた

洗濯物はきちんとたたんでから、ドラム内のリフターの間に均一に広げて入れてください。



乾きムラがあるとき

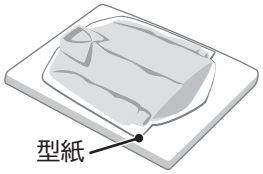
洗濯物を反対側にたたみ直して、再度「静止乾燥」運転をしてください。
湿っている部分を上にすると風がよく当たります。

仕上げ(縮み、形くずれの直しかた)

スチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ、形を整えます。



スチームをたっぷり当てたあと、洗濯前にとっておいた型紙に合わせて元の形まで伸ばし、形を整えます。



スチームアイロンコース

●つり干し後や着用後、また、タンスに収納していた衣類のシワを伸ばします。
(シワの伸び具合は、洗濯物の量や種類によって異なります。シワが完全になくなるわけではありません)
●普段アイロンがけしないカットソーなどの衣類も手間なく仕上げます。
●つり干しでごわついたタオルも、柔らかくふわふわに仕上がります。
●高い消臭機能で、ニオイを低減して清潔に仕上げます。
(すべてのニオイを除去することはできません。ニオイの種類や強さによっては、残る場合があります)
●乾燥運転で付いた深いシワや、合成繊維製品(ポリエステルなど)のシワは取れにくい場合があります。
●綿素材の衣類を運転した場合には、表面に細かい凹凸シワができます。

コースの使い分け

コース	こんな洗濯物に	運転時間	最大衣類容量(目安)	衣類例
スチームアイロン	乾いた洗濯物のシワが気になるときに 	15分	0.5kg	カジュアルシャツ 1枚 ブラウス 1枚
		30分	1kg	カジュアルシャツ 2枚 ブラウス 2枚

スチームアイロンコースが使えるもの	スチームアイロンコースが使えないもの
素材 麻、綿、ポリエステル ●ブラウス、ワイシャツ、カジュアルシャツ ●カットソー ●ズボン、スカート ●パジャマ ●ハンカチ、タオル	素材 ●ゴムやウレタンなどを使用した製品 ●ウレタン(スポンジ類)の入ったぬいぐるみなど ●布団類などわたを使用した製品 ●ウールなどの獣毛およびその混紡製品 ●タイツ ●レースや刺しゅうなど飾りや付属品のある製品 ●濃い色のプリントもの

お願い 運転開始前にドラムやドアがぬれているときは、ふき取ってください。

準備 → 水栓を開ける → 洗濯物を入れる → ドアを閉めて、電源を入れる

1 乾燥 を押して「スチームアイロン」コースの15/30分からいずれかを選ぶ

表示 15分 30分 押すたびに時間が選べます。

2 1 スタート/一時停止 ▶II を押す(運転がスタートします)

2 運転終了後、早めに洗濯物を取り出す
(時間がたつとシワになります)

除菌清潔プラス
(「乾燥」運転で使えます)

「除菌清潔プラス」コースは、水で洗えないものも除菌・消臭、ウイルスを抑制して清潔に仕上げます。

コースの使い分け

コース	こんな洗濯物に	最大容量	運転時間
除菌清潔プラス	ニオイや雑菌が気になるとき ニオイや雑菌、ウイルスなどの種類によっては、消臭・除菌・抑制できないものもあります。	1kg	60分

除菌清潔プラスコースが使えるもの	除菌清潔プラスコースが使えないもの
素材 ●アクリル製品(強撚糸以外) ●スーツやスラックスなど ●帽子やかばん(皮革、毛皮製品以外) ●ぬいぐるみ(詰め物にウレタンを使用していない製品)	素材 ●ゴムやウレタンなどを使用した製品 ●ウレタン(スポンジ類)の入ったぬいぐるみなど ●布団類などわたを使用した製品 ●ウールなどの獣毛およびその混紡製品 ●レーヨン、キュプラ、それらの混紡製品 ●タイツ ●レースや刺しゅうなど飾りや付属品のある製品 ●濃い色のプリントもの

●衣類などによっては運転できないものがあります。洗濯表示をご確認ください。
●「除菌清潔プラス」コースの温度は約80℃になります。
熱に弱い素材や接着剤を使用しているものは使用できません。

準備 → 水栓を開ける → 洗濯物を入れる → ドアを閉めて、電源を入れる

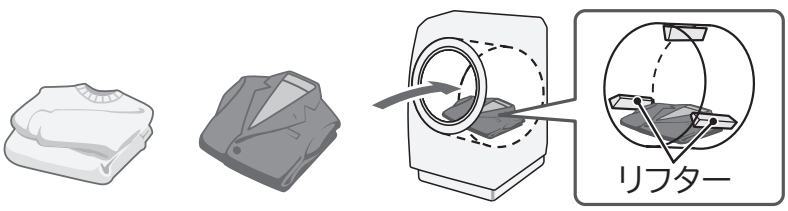
1 乾燥 を押して「除菌清潔プラス」コースを選ぶ

2
1 スタート/一時停止 ▶II を押す(運転がスタートします)

2 運転終了後、早めに洗濯物を取り出す
(時間がたつとシワになります)

洗濯物の入れかた

●衣類はきちんとたたんでから、ドラム内のリフターの間に均一に広げて入れてください。
●除菌をしっかりしたい衣類は、上の方に入れてください。



乾燥のみで使う

乾燥前の確認

・冷却や除湿運転のために水を使用します。必ず水栓を開けて運転してください。
・脱水をして、衣類の水分を十分に飛ばしてから乾燥運転をしてください。
脱水のみ運転する→(P.49)

漂白剤・クエン酸などを手洗い洗濯で使用した場合

ニオイが残らない程度にすすいでから乾燥してください。
洗濯物に漂白剤などが残ったまま乾燥すると、洗濯機の寿命を縮めたり、洗濯物を傷めたりします。

乾きやすくするための運転前確認

・洗濯物はしっかり脱水されているか、または絡まっていないか確認してください
・糸くずフィルター、排水ホース、排水口が詰まっていないか確認してください
お手入れ方法→(P.56、63)

乾き具合を調節する

乾燥後の洗濯物の乾き具合は、洗濯物の量、大きさ、質によって異なります。
運転開始前に調節してください。

設定できないコース

「化繊」「毛布」「静止乾燥」「除菌清潔」コース、乾燥時間「15/30/60/90分」(自動設定ではない場合)のコース

1 電源 切/入 ⏻ を押す
電源が入ります。

2 洗い を3秒以上押す

3 乾燥 を押して「乾き具合」を選ぶ ▶
押すたびに表示が切り替わります。

1	ふつう	お買い上げ時
2	しっかり	乾きがわるい (乾きムラが多い)とき
0	弱め	乾き過ぎるとき (湿り気がやや多くなります)

4 スタート/一時停止 ▶II を押す (設定が記憶されます)

5 電源 切/入 ⏻ を押す
これで設定は完了です。

乾きにくいとき・乾燥時間が長いと感じたとき

ドラム内にホコリ・糸くずがたまっていると、乾燥効率が低下して乾きにくくなったり、乾燥時間が長くなる場合があります。
槽洗浄4時間(らくメンテ洗浄)コースを運転してください。
→(P.64　ドラムのお手入れをする)

準備 → 水栓を開ける → 洗濯物を入れる → ドアを閉めて、電源を入れる

乾燥運転する

シワがつきにくい洗濯物をしっかり乾かしたいときや、シワがつきやすい洗濯物などを軽く乾燥したあと、つり干しするときは、以下の手順で乾燥してください。

1 乾燥 を押して、コースを選ぶ

2 乾燥時間の初期設定は「自動」です。

シワがつきやすい洗濯物は、乾燥時間を設定することができます。(以下の手順で設定してください)

シワがつきにくい洗濯物	シワがつきやすい洗濯物
肌着、Tシャツ、トレーナーなど	綿のシャツ(薄手)、シーツ、パジャマ、ハンカチ、綿ズボン、ブラウスなど
「自動」を設定する	「30分」を設定する
乾燥 を押して乾燥時間 自動 を選ぶ 洗濯の種類・乾き具合により、終了時間が前後する場合があります。	乾燥 を押して乾燥時間「30分」を選ぶ





3 スタート/一時停止 ▶II を押す(運転がスタートします)

4 運転終了後、早めに洗濯物を取り出す

(時間がたつとシワになります)

準備 → 水栓を開ける → 洗濯物を入れる → ドアを閉めて、電源を入れる

追加で乾燥運転する

乾燥運転しても洗濯物が生乾きだと感じたときは、以下の手順で追加の乾燥運転ができます。

1 乾燥 を押して「標準」コースを選ぶ

洗濯物が乾くまで1時間以上の自動運転を行います。

時間を変更する場合

乾燥 を押して、15/30/60/90分から時間を選ぶ

表示例



2 スタート/一時停止 ▶II を押す(運転がスタートします)

3 運転終了後、早めに洗濯物を取り出す

(時間がたつとシワになります)

洗濯コンシェルジュアプリを使う

洗濯コンシェルジュアプリ(以降「専用アプリ」)とは

専用アプリをスマートフォンにインストールし、洗濯機と接続することで、専用アプリから便利な機能が使えるようになります。
詳しくは「洗濯コンシェルジュアプリご使用ガイド」Web版をご確認ください。

「洗濯コンシェルジュアプリご使用ガイド」
Web版はこちら

guide

https://kadenfan.hitachi.co.jp/support/wash/guide/

スマートフォンと専用アプリを接続する

1 専用アプリをスマートフォンにインストールする

iOS版　App Store からダウンロード

Android版　Google Play で手に入れよう

洗濯コンシェルジュアプリ



ホームページからもアプリのインストールをすることができます。

https://kadenfan.hitachi.co.jp/app/wash/series02/index.html

アプリは無料ですが、ダウンロードおよびアプリ利用の際には通信費用がかかります。

●接続前の確認、洗濯機とスマートフォンを接続できない、無線LAN(Wi-Fi®※)機能使用上のご注意など
詳しくは「洗濯コンシェルジュアプリご使用ガイド」Web版をご確認ください。
●アプリのバージョンアップにより内容が更新されることがあります。
アプリの画面に従い操作してください。
※「Wi-Fi」はWi-Fi Alliance®の登録商標です。

スマートフォンとの接続やネットワーク接続に関するご相談窓口

TEL 0120-554-201

■受付時間：9:00～17:30(月～金)
(土曜・日曜・祝日、年末年始は休業)
《発信者番号通知のお願い》「非通知」設定をされているお客様は、
はじめに「186」をダイヤルしておかけください。

サービスエンジニア訪問によるスマートフォンとの接続設定サービス(有償)をご用意しております。
右のコードからお申込みいただくか、上記の電話番号よりご依頼ください。

スマートフォンで洗濯機本体を操作する (リモート設定)

スマートフォンから洗濯機の遠隔操作をする場合、次の手順を行ってください。

準備 ドアを閉めて、電源を入れる

1 が点灯するまで待つ

点滅中は通信準備中のため、しばらくお待ちください。
点灯位置の確認→**(P.8　操作パネルのはたらき)**

2 リモート を押す

押すたびに表示が切り替わり、変更することができます。

表示例

設定あり「ピッ」音でお知らせ	設定なし「ピー」音でお知らせ
点灯→ リモート	消灯→ リモート

●リモート設定中は、ドアを開けられないようにするため、「 」が点灯し、ドアがロックされます。
●「 」が点滅中は通信準備中のため、リモート設定できません。
●電源を切ったり、運転が終了すると、自動的にリモート設定が解除されます。
●リモート設定中の状態で23時間以上放置すると、自動で電源が切れます。

ダウンロードコースを使う

スマートフォンから専用コースをダウンロードして登録したコースで運転ができます。
コースは3つまで登録することができます。

準備 水栓を開ける → 洗濯物を入れる → ドアを閉めて、電源を入れる

1 ダウンロードコース を押して、ダウンロードコースを選ぶ

ダウンロードコースに登録されている内容・コース情報は、スマートフォンの洗濯コンシェルジュアプリで確認してください。→**(P.40)**
ダウンロードコースが登録されていない場合は、選ぶことができません。

dL1 ▶ dL2 ▶ dL3

ダウンロードコースによって選べる運転方法が異なります。

2 ダウンロードコースの内容に応じて
洗濯 、 洗▸乾 、 乾燥 のいずれかを押して、運転方法を選ぶ

3 **1** スタート/一時停止 ▶II を押す(運転がスタートします)

漂白剤を使うときは手動投入してください→**(P.18　手動投入の使いかた)**

2 運転終了後、早めに洗濯物を取り出す
(時間がたつとシワになります)

ナイアガラすすぎを使う

たっぷりの水を使ってすすぎ、高速脱水を行い洗剤を落とします。
いつも以上にしっかりすすぎたいときにおすすめします。

設定できるコース

[洗濯]または[洗乾]運転の「標準(AIお洗濯未設定の場合)」にお使いいただけます。
「手造り」コースで運転し、設定を登録しておくこともできます。→(P.27)

準備 → 水栓を開ける → 洗濯物を入れる → ドアを閉めて、電源を入れる

1

洗濯 または 洗乾 を押して「標準」または「手造り」コースを選ぶ

すすぎ を押して、ナイアガラすすぎを設定する

洗濯「標準」コースでナイアガラすすぎを設定すると、
洗い と 脱水 の設定時間が消えます。
洗い と 脱水 をそれぞれ押して再設定してください。→(P.49)

2

1 スタート/一時停止 ▶II を押す(運転がスタートします)

手動投入する場合は、表示された洗剤量(目安)に従って、洗剤などを入れる

2 運転終了後、早めに洗濯物を取り出す
(時間がたつとシワになります)

お知らせ

- 運転終了後、「ナイアガラすすぎ」の設定は自動で解除されます。運転のたびに設定してください。
  「手造り」コースの場合は、設定が記憶されます。
- 液体洗剤の場合、すすぎやすさを検知して、すすぎ回数が少なくなりますが、異常ではありません。

「温水ナイアガラ洗浄を使う(温水コース)」

水を温めて洗うことで、汚れを落としやすくしたり洗剤の酵素パワーを活性化させたりします。
また、黄ばみの原因となる皮脂汚れを落とします。

お願い　水温が上がるため、洗濯物に付いている洗濯表示や注意書きをご確認のうえご使用ください。

温水コースの種類

運転コースとの組み合わせにより、効果や行程内容が異なります。下表を参考にコースをお選びください。

コースの種　類	コース選択時のパネル表示	設定できる運転コース	コースの特長・効果と行程内容
温め自動（15℃）		**■水温を15℃に上げて、汚れを落としやすくする**	
		標準 すすぎ1回 おいそぎ 手造り 柔らか ナイト	**洗浄力が落ちやすい寒い日のお洗濯でも効果的な洗浄力をキープします。** 夏場のような室温や水温が高いときは作動しません。
30℃		**■水温を30℃に上げて、念入りに洗う**	
		標準	**ふだん着を念入りに洗います。** 温水洗いを約60分行います。
		おしゃれ着	**おしゃれ着(洗濯表示 Ⓟ Ⓟ のある衣類)を念入りに洗います。** ※おしゃれ着用洗剤をご使用ください。 温水洗いを約30分行います。
		毛布	**毛布を念入りに洗います。** ※毛布容量が3.6kg以上のときは、お洗濯キャップが必要です。→(P.31) 温水洗いを約60分行います。
40℃		**■水温を40℃に上げて、黄ばみを予防する**	
		標準	**衣がえの時など、黄ばみを予防します。** 温水洗いを約70分行います。
		デリケート	**デリケート(洗濯表示 40 のある衣類)な衣類の黄ばみを予防します。** 温水洗いを約60分行います。
		毛布	**毛布の黄ばみを予防します。** 温水洗いを約100分行います。
40℃ つけおき		**■水温40℃でつけおきをして洗い、黄ばみを除去する(粉末洗剤専用コースです)**	
		標準	**黄ばみやニオイがついてしまったふだん着の黄ばみを除去します。** 温水つけおきを約120分行います。
		デリケート	**デリケートな衣類の黄ばみを除去します。** 温水つけおき洗いを約360分行います。
40℃ 消臭		**■水温40℃で高濃度の洗剤液で洗い、衣類についたニオイを抑える**	
		40℃消臭	**ニオイがついてしまった衣類や部屋干し臭を抑えます。** ※運転コースで「消臭」(40℃消臭)を設定時に運転を行います。 温水洗いを約60分行います。
60℃ 除菌		**■水温を60℃に上げて、衣類を除菌する(白物衣類専用コースです)**	
		標準	**清潔にしたい白物衣類を除菌します。** 温水洗いを約120分行います。

「温水ナイアガラ洗浄を使う(温水コース)」 つづき

運転コースと温水コースの組み合わせ一覧

洗濯のみ、洗▶乾(洗濯～乾燥)で使うかにより、洗濯物の容量が異なるコースがあります。
また、温水コースによりおすすめの洗剤の種類も異なります。
下表を参考に洗濯物と洗剤を確かめてご使用ください。設定操作方法は→**(P.45、46)**

運転コースの種類		選ぶことができる温水コース 「●」: 組み合わせ可 「ー」: 組み合わせ不可 容量は上限				
		温め自動(15℃)	30℃	40℃	40℃つけおき	60℃除菌
洗濯	標準	●12kg	●12kg	●6kg	●2kg	●2kg
	すすぎ1回	●12kg	ー	ー	ー	ー
	おいそぎ	●6kg	ー	ー	ー	ー
	手造り	●12kg	ー	ー	ー	ー
	柔らか	●4.5kg	ー	ー	ー	ー
	デリケート	ー	ー	●2kg	●2kg	ー
	おしゃれ着	ー	●2kg	ー	ー	ー
	40℃消臭	ー	ー	●2kg	ー	ー
	毛布	ー	●5kg	●5kg	ー	ー
洗▶乾	標準	●6kg	●6kg	●6kg	●2kg	●2kg
	すすぎ1回	●6kg	ー	ー	ー	ー
	手造り	●6kg	ー	ー	ー	ー
	40℃消臭	ー	ー	●2kg	ー	ー
	毛布	ー	●3kg	●3kg	ー	ー
	ナイト	●4.5kg	ー	ー	ー	ー
おすすめ洗剤		粉末または液体合成洗剤	粉末または液体合成洗剤	粉末または液体合成洗剤	粉末合成洗剤	粉末または液体合成洗剤

毛布コース、おしゃれ着コースについて



●洗▶乾コースの「30℃毛布」「40℃毛布」コースで毛布を洗うときは、お洗濯キャップが使えません(熱により変形するおそれがあるため)。
容量は3.6kg以下(お洗濯キャップなしで洗える容量)でご使用ください。→**(P.31)**
●「30℃おしゃれ着」コースは、通常のおしゃれ着コース同様、洗剤の自動投入はしません。
おしゃれ着用洗剤を手動投入して、ご使用ください。→**(P.28)**

お願い

衣類を傷めたり、色移りすることがあります。色柄ものと白物は分けてください。

お知らせ

●「温め自動(15℃)」と水温を選ぶ設定を同時に設定することはできません。
●温水コースは、「温め自動(15℃)のみ洗い時間を変更できます。
●室温約8℃以下、または水温約13℃以下の場合は、温水洗い時間が長くなります。
(約20～30分程度)
●衣類の量・汚れ・洗剤の種類によって効果は異なります。
●日焼けによる黄ばみなどすべての黄ばみが落ちるわけではありません。

「温め自動(15℃)」を設定／解除する

準備 → 水栓を開ける → 洗濯物を入れる → ドアを閉めて、電源を入れる

ドラム内に残水がある場合は、脱水運転(1分)で排水してから、以下の手順で運転してください。→(P.49)

1

例：「標準」コースで「温め自動(15℃)」を設定する

1 洗濯 または 洗▸乾 を押して「標準」コースを選ぶ

2 水温（温め自動(3秒押し)） を3秒以上押す

「ピッ」の音で設定完了

■解除するときは：3秒以上長押ししてください。

設定した内容は解除するまで記憶されています。
「標準」コース以外で「温め自動(15℃)を使用する場合も
そのままお使いいただけます。
「温め自動(15℃)」が使用できる運転コース→(P.44)

表示例

設定あり(点灯)	設定なし(消灯)
	

2

1 スタート/一時停止 ▶II を押す(運転がスタートします)

漂白剤を使用するときは手動投入口の「洗剤・漂白剤投入口」から入れる
洗剤・柔軟剤を手動投入するときは→(P.18)

洗剤量(目安)が表示されたあとは、衣類を追加しないでください。

2 運転終了後、早めに洗濯物を取り出す

(時間がたつとシワになります)

お知らせ

- **温水コース運転中、「一時停止」ボタンを押してもすぐにドアが開かない場合があります。**
  が消えるまでお待ちください。
- **運転中にドラムの回転が止まる場合があります。異常ではありません。**

「温水ナイアガラ洗浄を使う(温水コース)」 つづき

「30℃」「40℃」「40℃つけおき」「60℃」を設定して運転する

準備 → 水栓を開ける → 洗濯物を入れる → ドアを閉めて、電源を入れる

ドラム内に残水(約3L以上)あるときは、脱水運転(1分)で排水します→**(P.49)**

1

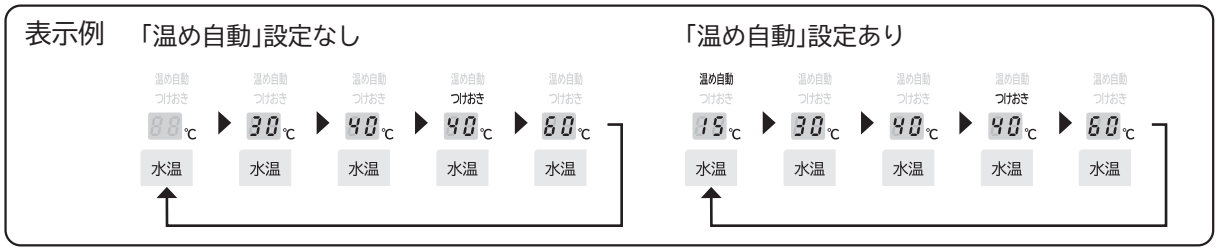
1 洗濯 または 洗→乾 を押して「標準」コースを選ぶ

設定できるコース→(P.44)

40℃消臭コースを選んだ場合、水温の設定はできません。

2 水温 を押して、設定内容を選ぶ

温め自動(3秒押し)



2

1 スタート/一時停止 ▶II を押す(運転がスタートします)

漂白剤を使用するときは手動投入口の「洗剤・漂白剤投入口」から入れる

洗剤・柔軟剤を手動投入するときは→(P.18)

洗剤量(目安)が表示されたあとは、衣類を追加しないでください。

2 運転終了後、早めに洗濯物を取り出す

(時間がたつとシワになります)

お知らせ

- **温水コース運転中、「一時停止」ボタンを押してもすぐにドアが開かない場合があります。** **が消えるまでお待ちください。**
- **運転中にドラムの回転が止まる場合があります。異常ではありません。**

AIお洗濯を使う

複数のセンサーで洗濯のさまざまな状況をセンシングして、洗剤の種類や布質、汚れの量、水の硬度などの状況に合わせて洗いかたや運転時間などを自動で制御します。

AIお洗濯ご使用の前に

AIお洗濯は、「標準」コースのみ設定可能です。次のような場合は自動で解除されます。

・洗い・すすぎ・脱水の時間や回数を変更したとき
・「温水ナイアガラ洗浄を使う(温水コース)」を設定したとき
・ドラム内に残水(約3L以上)があるときは、脱水運転(1分)で排水します。→**(P.49)**

お知らせ

●AIお洗濯は、洗いかたや運転時間を自動で制御する機能です。
水の硬度や水温、洗剤の種類や投入量、汚れの種類や量など条件によって変化しない場合もありますが、異常ではありません。
●自動投入の洗剤量を「多め」「少なめ」に設定していても、AIお洗濯中は、「標準量」に変更されます。
●ご使用中の洗剤によっては、泡が発生しやすいものがあります。泡の発生具合によっては、泡消し運転により運転時間が長くなることがありますが異常ではありません。

準備 ＞ 水栓を開ける ＞ 洗濯物を入れる ＞ ドアを閉めて、電源を入れる

1

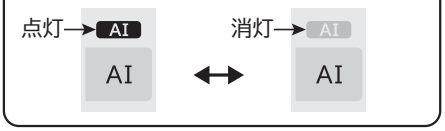
洗濯 または 洗→乾 を押して「標準」コースを選ぶ

AI を押して、AIお洗濯を設定する

設定内容によっては、自動で解除される場合や受け付けないことがあります。

表示例

AI お洗濯設定あり　AI お洗濯設定なし（お買い上げ時の設定）



2

1 スタート/一時停止 ▶II **を押す**(運転がスタートします)

手動投入する場合は、表示された洗剤量(目安)に従って、洗剤などを入れる

洗剤量(目安)が表示されたあとは、衣類を追加しないでください。
スタートボタンを押すと、設定が記憶されます。

2 運転終了後、早めに洗濯物を取り出す

(時間がたつとシワになります)

予約運転をする

何時間後に終了させるかを、3時間後から24時間後まで、1時間単位で設定することができます。
外出中や夜間に運転するときなどに便利です。

予約運転のしかた

「洗濯」運転　：3～24時間後まで設定可能
「洗▸乾」「乾燥」運転：5～24時間後まで設定可能

予約 を押すたびに設定時間を変更できます。
(長押しすると、設定時間が連続で切り替わります)

表示例　今から5時間後に運転を終了させたい場合



準備 → 水栓を開ける → 洗濯物を入れる → ドアを閉めて、電源を入れる

1 洗濯 、洗▸乾 、乾燥 を押してコースを選ぶ

洗い・すすぎ・脱水の時間や回数を変更する→**(P.49)**

2 予約 を押して「何時間後に終了させるか」を設定する

洗濯物の種類や乾き具合によって、終了時刻が前後する場合があります。

3 **1** スタート/一時停止 ▶II を押す(予約待機後に設定した運転がスタートします)

運転内容を表示したあと、「予約」のみが表示されます。そのあとドアロックが解除されます。
漂白剤を使うときは手動投入してください→**(P.18　手動投入の使いかた)**

2 運転終了後、早めに洗濯物を取り出す
(時間がたつとシワになります)

お願い **予約運転には、ジェルボールなどのドラムに直接入れて使う洗剤は使用しないでください。→(P.18)**
ドラム内に水分が残っていると、ジェルボール型洗剤のフィルムが溶け、洗剤液が直接洗濯物に触れる可能性があり、長時間経過するとシミになるおそれがあります。

こんなときは

予約内容の確認： 予約 **を押す**(押している間、予約運転の内容が表示されます)

予約の取り消し： 電源 切/入 ① **を押して、電源を切る**(電源プラグを抜いたとき、停電したときは、予約運転は取り消されます)

予約の変更　： 電源 切/入 ① **を押して、電源を切り、初めからやり直す**

衣類の追加　：電源を切らずに、洗濯物を入れる
(予約中の洗濯物の追加は、少なめにしてください。洗濯物を入れ過ぎると汚れ落ちがわるくなったり、乾きムラの原因になります)

- ●給水圧の大小や衣類の乾きやすさにより、運転時間が変わります。
  そのため、予約時間までに運転終了するよう、早めに運転開始します。
  化繊のような乾きやすい衣類が多いと、1～2時間早く終了することがあります。
  まれに乾きにくい衣類が原因で遅く終了することがあります。
- ●予約運転をするときは、色移りしやすい洗濯物は一緒に洗濯しないでください。
- ●洗濯物のシワを防ぐため、運転終了後は洗濯物を早めに取り出し干してください。
  長時間放置すると、ニオイの原因になります。
  「洗▸乾」運転する場合は、ふんわりガード「設定あり」にすることをおすすめします。→**(P.53)**
- ●予約設定後に設定内容を変更する場合は、脱水運転(1分)で排水します。→**(P.49)**
  排水完了後、再び手順1から予約運転を設定してください。

洗い・すすぎ・脱水の時間や回数を変更する
(脱水のみ運転など)

洗い・すすぎ・脱水の設定を変更して運転する

洗い・すすぎ・脱水の設定を個別に変更したり、それぞれを組み合わせて運転することができます。
設定内容は記憶されないため、よく使う運転については「手造り」に登録すると便利です。→(P.27)

お知らせ コースによっては変更できない場合があります。
例：「洗▶乾」運転時、脱水時間は自動で設定されるため変更できません。
変更できる運転内容の確認→(P.24)

準備 水栓を開ける ＞ 洗濯物を入れる ＞ ドアを閉めて、電源を入れる

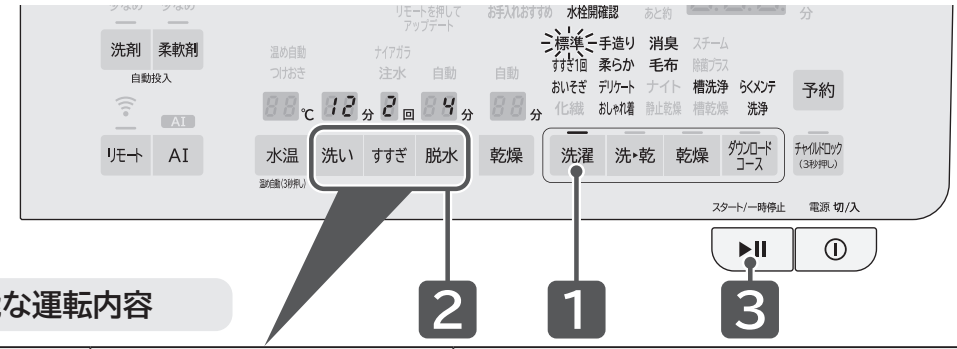
1 洗濯 を押して「標準」コースを選ぶ

2 洗い すすぎ 脱水 のいずれかを押して運転時間や回数を変更する(下表参照)

押すたびに運転時間や回数が変わります。
(運転コースによっては変更できない設定もあります)

3 スタート/一時停止 ▶II を押す (設定した運転がスタートします)

運転終了後、早めに洗濯物を取り出す（時間がたつとシワになります）



変更可能な運転内容

	操作ボタン	設定可能な時間や回数 ボタンを押すたびに下記順に変更できます。
脱水のみ	脱水 を押して設定する	排水後、脱水運転します。 →1分→2分→3分→4分→5分→6分→7分→8分→9分→無表示
排水のみ	脱水 を押して設定する	1分を設定してください。排水して脱水します。
洗いのみ	洗い を押して設定する	→ 6分 → 9分 → 12分 → 15分 → 25分 → 無表示 排水後、停止します。
すすぎのみ	すすぎ を押して設定する	→1回→ 注水 1回 →2回→ 注水 2回 →3回→ 注水 3回 →4回→ 注水 4回 → ﾅｲｱｶﾞﾗ 4回 →無表示 注水点灯なし：標準すすぎ 注水点灯あり：注水すすぎ(しっかりすすぎたいときに) ナイアガラ：ナイアガラすすぎ(繊維の奥まで徹底的にすすぎたいときに)
洗いとすすぎ	洗い ＋ すすぎ をそれぞれ押して設定する	上記の「洗い」と「すすぎ」の設定が可能です。
すすぎと脱水	すすぎ ＋ 脱水 をそれぞれ押して設定する	上記の「すすぎ」と「脱水」の設定が可能です。

お知らせ 片寄りを修正する補正運転や排水により、設定時間より長く表示される場合があります。

音や振動・脱水や乾き具合などの設定方法

設定変更した内容は電源を切っても記憶されます。

運転スタート音・終了予告音・終了音の設定

運転スタート・終了予告・終了時のメロディ音を同時に変更することができます。

1 電源 切/入 ⏻ を押す

電源が入ります。

2 洗▸乾 を3秒以上押す

受付音が鳴り、3秒以上押し続けると設定が変わります。
ご希望の音になるまで設定の切り替えを繰り返してください。

→ **メロディ(お買い上げ時)** ［ボタン受付音：メロディ］ → **ブザー** ［ピーッ(6回)］ → **音なし** ［ピーッ(1回)］ → **メロディ(予約時の終了音なし)** ［ピッ(1回)］ →

設定完了をそれぞれの音でお知らせします。

3 電源 切/入 ⏻ を押す

これで設定は完了です。

終了予告音の設定

予告音にて運転終了約10分前をお知らせします。
(「洗▸乾」運転および「乾燥」運転時の予告音が鳴ったときの残時間は、コースや設定内容により異なります)

1 電源 切/入 ⏻ を押す

電源が入ります。

2 スタート/一時停止 ▶II を3秒以上押す

受付音が鳴り、3秒以上押し続けると
設定が変わります。

→ **音あり** 「ピッ・ピッ・予告音メロディ」 → **音なし(お買い上げ時)** 「ピッ・ピッ・ピー」 →

「運転スタート音・終了予告音・終了音の設定」によって、切り替え時に鳴る音が異なります。

「音あり」を設定しても、「運転スタート音・終了予告音・終了音の設定」が「音なし」に設定されていると、終了予告音は鳴りません。

3 スタート/一時停止 ▶II を押して、一時停止する

4 電源 切/入 ⏻ を押す

これで設定は完了です。

お知らせ 脱水時に、洗濯物の片寄りが起こり、補正動作が追加になったときは、終了予告音は鳴りません。

脱水具合を調節する（「洗濯」コースのみ設定可能です）

洗濯物の脱水ジワは、洗濯物の量、大きさ、質によって異なります。運転開始前に調節してください。

脱水具合を調節できないコース

「柔らか」「毛布」「デリケート」「おしゃれ着」コース

1 電源 切/入 ① **を押す**

電源が入ります。

2 洗い **を3秒以上押す**

受付音が鳴り、3秒以上押し続けると残時間表示部に数字が表示されます。

3 洗い **を押して「脱水具合」を選ぶ**

押すたびに「洗い」ボタンの上の表示が
切り替わります。

脱水「1分」は、「しっかり」が設定できません。

1	ふつう	お買い上げ時
2	しっかり	脱水が足りないとき 干す時間を短くしたいとき
0	弱め	脱水ジワが気になるとき

4 スタート/一時停止 ▶II **を押す**（設定が記憶されます）

5 電源 切/入 ① **を押す**

これで設定は完了です。

乾き具合を調節する

乾燥後の洗濯物の乾き具合は、洗濯物の量、大きさ、質によって異なります。
運転開始前に調節してください。

乾き具合を調節できないコース

「化繊」「毛布」「静止乾燥」「除菌清潔プラス」、「洗▶乾」「乾燥」運転の「15/30/60/90分」

1 電源 切/入 ① **を押す**

電源が入ります。

2 洗い **を3秒以上押す**

受付音が鳴り、3秒以上押し続けると残時間表示部に数字が表示されます。

3 乾燥 **を押して「乾き具合」を選ぶ**

押すたびに「乾燥」ボタンの上の表示が
切り替わります。

1	ふつう	お買い上げ時
2	しっかり	乾きがわるい (乾きムラが多い)とき
0	弱め	乾き過ぎるとき (湿り気がやや多くなります)

4 スタート/一時停止 ▶II **を押す**（設定が記憶されます）

5 電源 切/入 ① **を押す**

これで設定は完了です。

音や振動・脱水や乾き具合などの設定方法　つづき

脱水運転時の振動や音を抑える

標準モードのほかに、振動や騒音を抑えて運転するモードや脱水立ち上がりをスムーズにするモードに切り替えられます。

1 電源 切/入 ⏻ **を押す**

電源が入ります。

2 洗い **を3秒以上押す**

受付音が鳴り、3秒以上押し続けると残時間表示部に数字が表示されます。

3 脱水 **を押す** ▶

押すたびに表示が切り替わります。

101	1：標準モード（お買い上げ時）
102	2：スムーズモード 脱水の立ち上がりをスムーズにする （洗濯物によっては音や振動が大きくなる場合があります）
100	0：低振動モード 脱水時の振動や音を抑える （運転時間が長くなります）

4 スタート/一時停止 ▶II **を押す**（設定が記憶されます）

5 電源 切/入 ⏻ **を押す**

これで設定は完了です。

「洗▸乾」運転時の振動や音を抑える

「洗▸乾」運転では脱水行程時に高速脱水を行います。床の強度などの条件によっては、運転中に振動や音が大きくなる場合がありますので、ご使用状況に合わせて、調節してください。

1 電源 切/入 ⏻ **を押す**

電源が入ります。

2 洗い **を3秒以上押す**

受付音が鳴り、3秒以上押し続けると残時間表示部に数字が表示されます。

3 すすぎ **を押す** ▶

押すたびに表示が切り替わります。

101	0：高速モード（お買い上げ時）
111	1：中速モード （高速脱水の振動や音をやや抑える）
121	2：低速モード （高速脱水の振動や音を抑える）

4 スタート/一時停止 ▶II **を押す**（設定が記憶されます）

5 電源 切/入 ⏻ **を押す**

これで設定は完了です。

ふんわりガード(乾燥後の洗濯物のふんわり感を保つ)

乾燥終了後、洗濯物を取り出すまでドラムを回転させ、ふんわり感を保ちます。
(最長約2時間)ふんわりガード運転中は、ドアがロックされているため、一時停止ボタンを押してからドアを開けてください。

設定できないコース

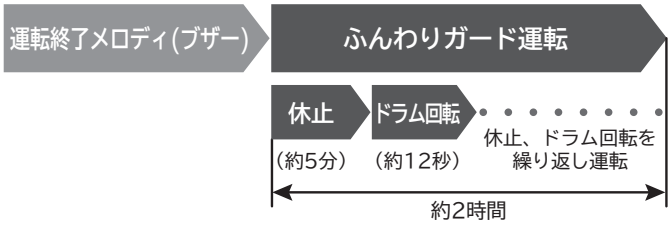
「標準(乾燥15分)」「化繊」「毛布」「静止乾燥」「除菌清潔プラス」コース

ふんわりガード運転の内容

12秒間のドラムの回転動作を5分間隔で約2時間運転します。「一時停止」ボタンを押した時点で、ドアのロックを解除し終了します。



が点灯します。
また、「000」が点滅します。



1 電源 切/入 **を押す**
電源が入ります。

2 乾燥 **を3秒以上押す**
受付音が鳴り、3秒以上押し続けると設定が変わります。
設定完了を表示と音でお知らせします。

000	設定なし (お買い上げ時)	「ピー」音で お知らせします
111	設定あり	「ピッ」音で お知らせします

3 電源 切/入 **を押す**
これで設定は完了です。

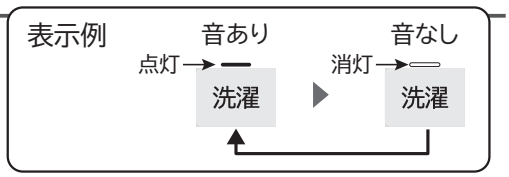
操作ができない場合のお知らせ音

電源「切/入」、「スタート/一時停止」ボタン以外で無効な操作をすると、「ピピピピ」と音でお知らせします。

1 電源 切/入 **を押す**
電源が入ります。

2 洗い **を3秒以上押す** 受付音のあとも押し続けることで、表示が変わります。

3 洗濯 **を押す**



4 スタート/一時停止 **を押す** (設定が記憶されます)

5 電源 切/入 **を押す**
これで設定は完了です。

無線LANの設定方法

無線LAN機能の設定

無線LAN機能の「あり／なし」を切り替えることができます。無線LAN機能を「なし」にすると、ペアリング設定や登録情報の全消去、スマートフォンからの操作や状態確認ができません。

1 電源 切/入 ⏻ を押す

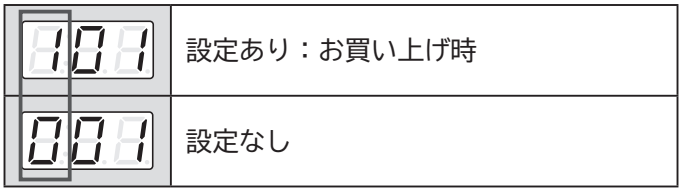
電源が入ります。

2 洗い を3秒以上押す

受付音が鳴り、3秒以上押し続けると残時間表示部に数字が表示されます。

3 予約 を押す ▶

押すたびに表示が切り替わります。



4 スタート/一時停止 ▶II を押す (設定が記憶されます)

5 電源 切/入 ⏻ を押す

これで設定は完了です。

洗濯機を破棄または譲渡するとき

洗濯機を廃棄または譲渡するときは、無線LAN機能で登録した情報の全消去(初期化)を実施してください。

登録情報の全消去(初期化)

1 電源 切/入 ⏻ を押す

電源が入ります。

2 洗い を3秒以上押す

受付音が鳴り、3秒以上押し続けると残時間表示部に数字が表示されます。

3 ー リモート を3回押す ▶

押すたびに表示が切り替わり、「CL」が点灯されます。



4 スタート/一時停止 ▶II を押す (「CL」の表示が消えて受付音が鳴り、全消去(初期化)が完了します)

5 電源 切/入 ⏻ を押す

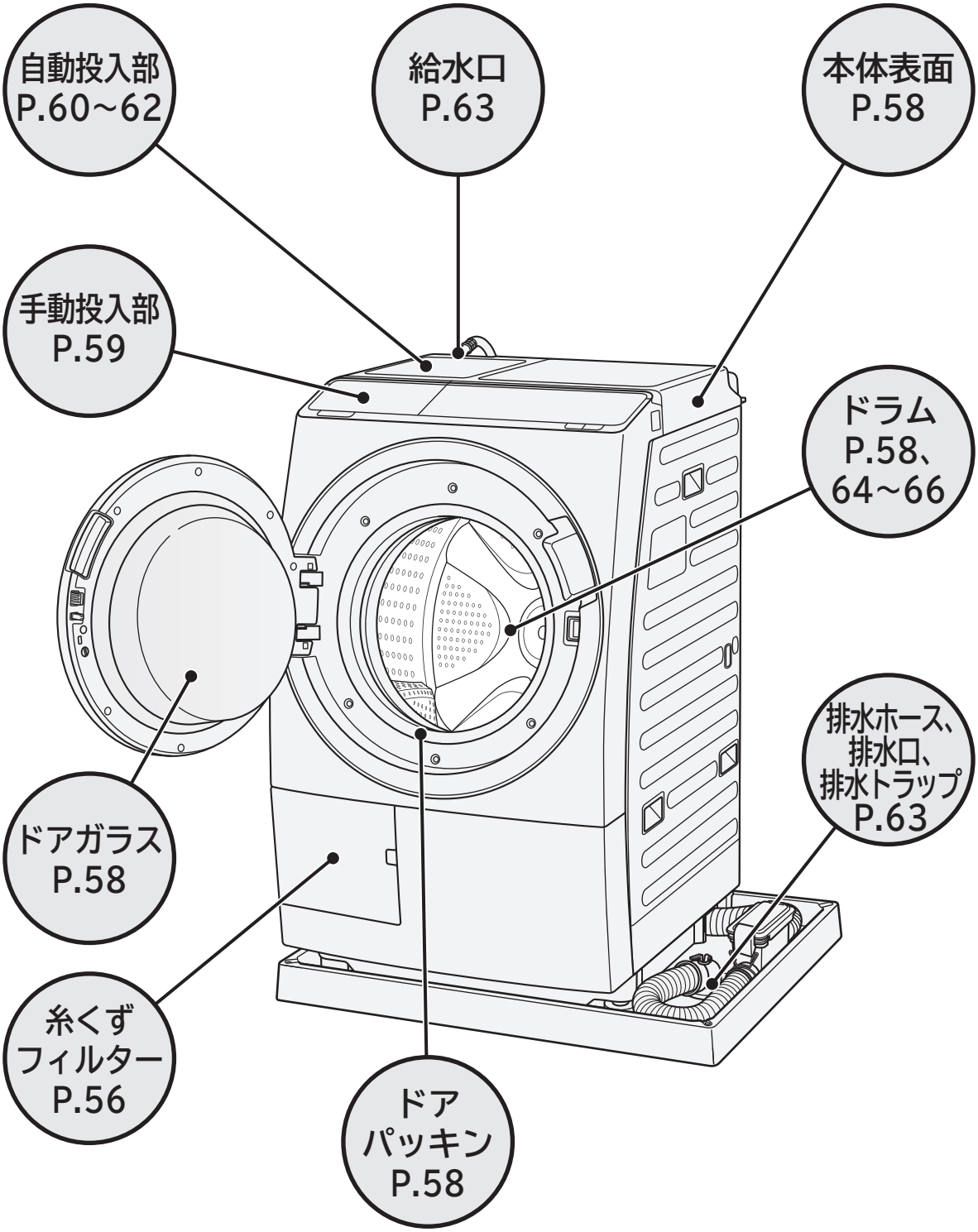
これで設定は完了です。

- 洗濯機が無線LANルーターに接続していないときに登録情報を全消去しても、アプリの設定は残ります。アプリの設定を消去する場合は、「洗濯コンシェルジュアプリ」メニューの「接続設定」から「本体の削除」を選択してください。
- 洗濯機に登録されているダウンロードコースの内容は削除されません。

お手入れをする

洗濯乾燥機の性能を十分に発揮し、快適にご使用いいただくため、定期的なお手入れをお願いします。

お手入れ部



水栓(蛇口)、ワンタッチつぎて、給水ホースの水漏れ確認

水栓(蛇口)のパッキンなど、長年使用していると経年劣化・さびにより水漏れする場合があります。
ご利用の際、定期的に水漏れがないかご確認ください。
万一水漏れが起きた場合は、水栓(蛇口)を閉めて点検・修理をご相談ください。→**(P.70)**

お手入れをする　つづき

動画はこちら
(約4分)

糸くずフィルター

定期的にお手入れしてください。

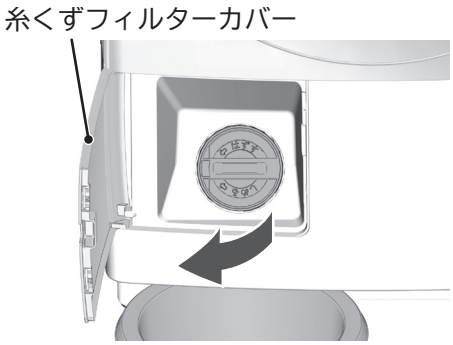
●「フィルター確認」のお知らせが点灯したら、お手入れしてください。
　場合によっては、糸くずのたまり具合が少ないときでも点灯します。
●「洗▸乾」「乾燥」運転は、乾燥で出る糸くずがたまりやすくなります。
●糸くずフィルターに糸くずがたまると、排水しにくくなり、排水エラー(お知らせ表示「C02」)や排水口が詰まって、水漏れの原因になります。**→(お困りコンシェルジュ P.2)**

運転中や、ドラムや排水ホースに残水がある場合(洗いのみの運転後など)は、糸くずフィルターを外さない

準備

●糸くずフィルターを取り出す際、水があふれる場合があります。
●床面がぬれないように、洗面器などを糸くずフィルター部前の床に置いてください。
●糸くずフィルターからの水あふれを防ぐため、脱水運転(1分)で排水します。
→(P.49)

1 糸くずフィルターカバーを開ける

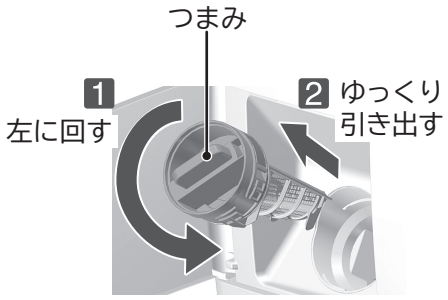


2 糸くずフィルターを取り外す

1 糸くずフィルターのつまみを左の方向に回す

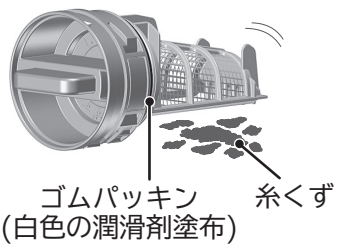
2 回転が止まったら手前に引き出す

●残水が出る場合があるので、水受けなどで受けてください。
●糸くずフィルター内部にたまった糸くずが洗濯機内部に落ちないように注意してください。
●糸くずフィルター差し込み部が汚れている場合は、入口周辺のみふき取ってください。奥まで手を入れるとけがのおそれがあるため、歯ブラシなどでお手入れしてください。



3 糸くずを取り除き、洗い流す

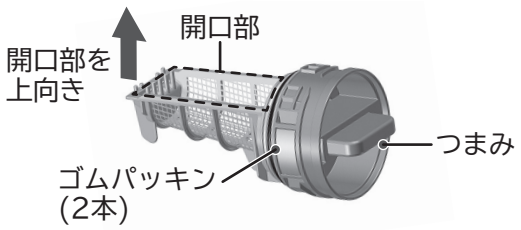
汚れがひどいときは、歯ブラシや綿棒などで掃除してください。
このとき、ゴムパッキン(黒色と半透明の2本)に塗布している潤滑剤をふき取らないようにしてください。
糸くずフィルターが回しにくくなります。



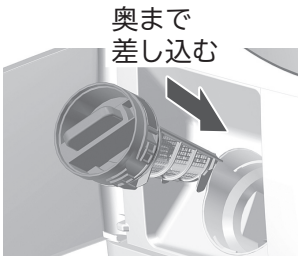
4 糸くずフィルターを取り付ける

1 糸くずフィルターの開口部を上に向ける

●糸くずフィルターのゴムパッキンが外れていないことを確認してください。
●糸くずフィルター取り付け部やゴムパッキン部に、糸くずなどが付着していないことを確認してください。

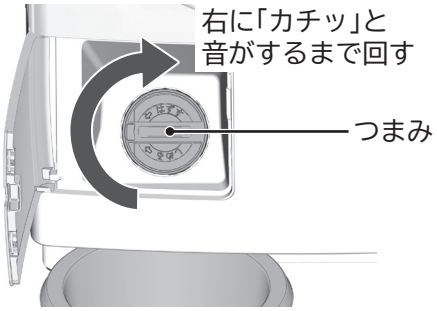


2 糸くずフィルターの開口部を上に向けた状態で奥までしっかり差し込む



3 つまみを右に「カチッ」と音がするまでしっかり回す

「カチッ」と音がするまで回されていないと「フィルター確認」と「C16」が表示され、運転できません。→**(お困りコンシェルジュ P.2)**



5 糸くずフィルターカバーを閉める

⚠注意

●**糸くずフィルターやゴムパッキンが破損した場合は、すぐに取り替える→(P.67)**
水漏れや故障の原因になります。
●**糸くずフィルターにネットやフィルターを取り付けない**
詰まりによる水漏れや、故障の原因になります。

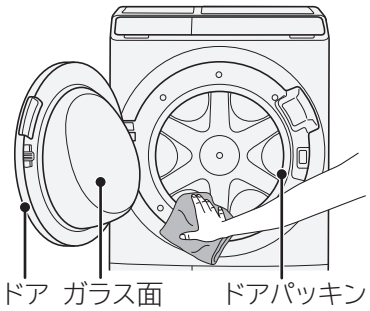
お手入れをする　つづき

本体表面

水滴や汚れが付着しているときは、柔らかい布でふき取ってください。

ドアガラス・ドアパッキン

●ドア内側のガラス面をふき取る際は、湿った布を使用してください。
●ドアパッキンやパッキン裏側に糸くずがたまると、水漏れや洗濯物への糸くず付着の原因になります。柔らかい布でふき取ってください。



お願い

●ベンジン、クレンザー、アルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤、ワックスなどでふいたり、たわしでこすらないでください。
●お手入れ後、ぞうきんや布などをドアパッキンへかけたりしないでください。ドアパッキンが変形し、水漏れの原因になります。

ドラム

水滴が付着したり、汚れているときはお手入れしてください。

●ドラム表面のお手入れには、ステンレス専用クリーナーを使用してください。
●ドラムのさびは、クリームクレンザーでふき取ってください。
※金属たわしなどは使わないでください。
●ドラムの汚れやニオイが気になるときは、「槽洗浄温水2時間」コースや「槽洗浄11時間」コースを、長時間お洗濯をしないときや、ドラムを乾かしたいときは「槽乾燥」コースを運転してください。
→(P.64～66)

お知らせ

ステンレスドラムはさびにくい性質を持っていますが、次のような場合にはさびが発生する場合があります。
・鉄などを含む金属の部品(ヘアピンなど)のドラムへの長時間の接触や、鉄粉や赤さびの混じった水の使用。
・ドラム内に塩素系漂白剤・洗剤・柔軟剤の長期間放置。

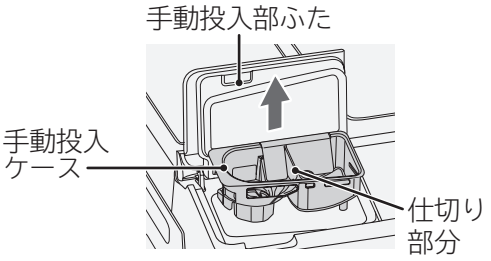
動画はこちら
(約2分)

手動投入部(手動投入ケース)

洗剤や柔軟剤が付着していたり、汚れていたら布でふき取るか、水で洗い流してください。

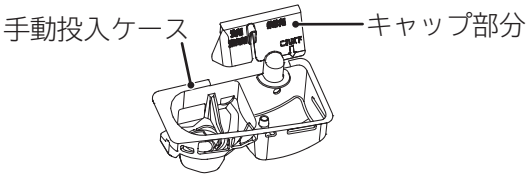
1 手動投入部ふたを開ける

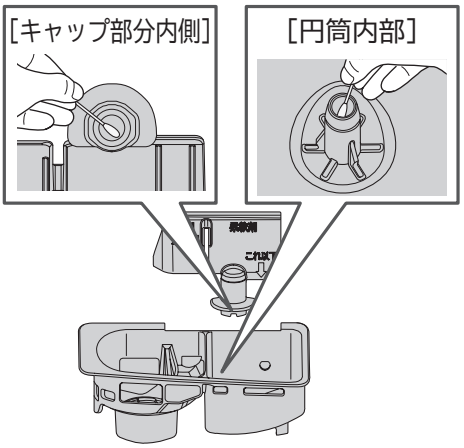
2 手動投入ケース内にある仕切りキャップの仕切り部分をつまみ、上に持ち上げて取り外す



3 キャップを取り外し、汚れを洗い流す

- 洗剤が付着しているところを綿棒などで掃除してください。
- 汚れがひどいときは、お湯(約40℃)に約5分浸し、歯ブラシなどで掃除してください。
- 手動投入ケースやキャップが凍結したときは、お湯(約40℃)に入れてください。





円筒の内側に洗剤が付着しているときは綿棒などで掃除する

4 水気をふき取り、元どおりに取り付ける

- 仕切りキャップを手動投入ケースに「カチッ」と音がするまで確実に取り付けてください。
- 手動投入ケースは、本体への取付方向を確かめて、奥までしっかり押し込んで取り付けてください。

お願い

- 手動投入ケースを外したまま運転しないでください。
- 汚れがひどいときは、お湯(約40℃)に約10分間浸し、湿った布でふき取ってください。

お手入れをする つづき

動画はこちら
(約4分)

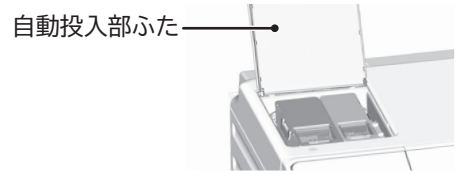
自動投入部(液体洗剤タンク・柔軟剤タンク)・タンク取付部

2～3か月に一度を目安に、お手入れをしてください。
また、次の場合にもお手入れをしてください。

- ●使用する液体洗剤や柔軟剤の種類を変えるとき
- ●自動投入機能を1か月以上使わなかったとき
- ●「残量少」表示が点滅したまま、1週間以上自動投入タンクに液体洗剤や柔軟剤を補充しなかったとき
- ●タンク取付部に汚れが残っているとき
- ●透明ふたを開けたまま放置したときや残量が少ないまま放置したとき
- ●自動投入タンク内の液体洗剤や柔軟剤がゼリー状になったとき

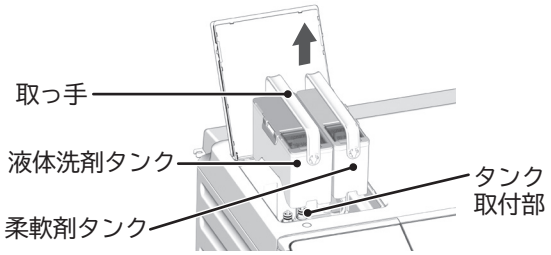
お願い お手入れの際には、ドラムの中に衣類を入れないでください。

1 自動投入部ふたを開ける



2 タンクの取っ手を持ってまっすぐに引き上げて取り外す

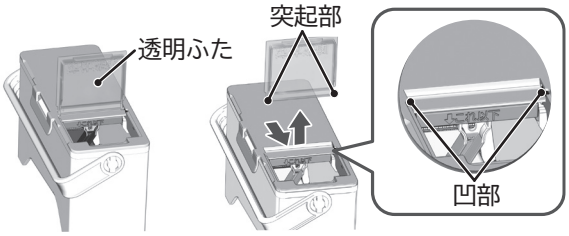
タンクを傾けると液体洗剤や柔軟剤がこぼれたり、タンク取付部に垂れたりすることがあります。
柔らかい布でふき取ってください。



3 透明ふたのお手入れをする

1 透明ふたを開け、手前に引き、凹部から突起部を取り外す

2 透明ふたの汚れを洗い流す

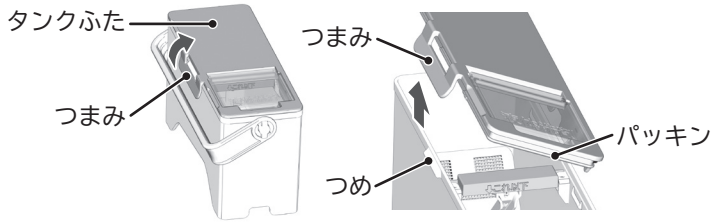


汚れがひどいときは、お湯(約40℃)に約10分間浸し、湿った布でふき取ってください。

4 タンクふたのお手入れをする

1 タンクふたのつまみを開いてつめから外し、タンクふたを取り外す

2 タンクふたの汚れを洗い流す

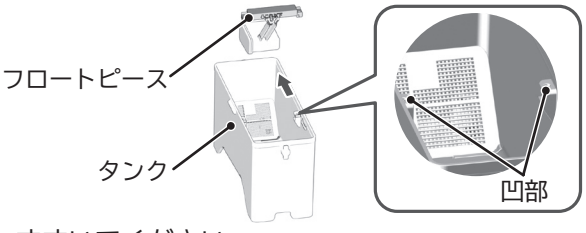


- ●パッキンを無理に引っ張らないでください。
  変形や亀裂、傷が付いたり、パッキンが外れたりして液体洗剤や柔軟剤が液漏れする原因になります。
- ●パッキンに付着した液体洗剤や柔軟剤、ホコリは、湿った布でふき取ってください。
- ●汚れがひどいときは、お湯(約40℃)に約10分間浸し、湿った布でふき取ってください。

5 タンク内のお手入れをする

1 タンク内のフロートピースを持って、凹部から取り外す

2 タンク内とフロートピースの汚れを洗い流す

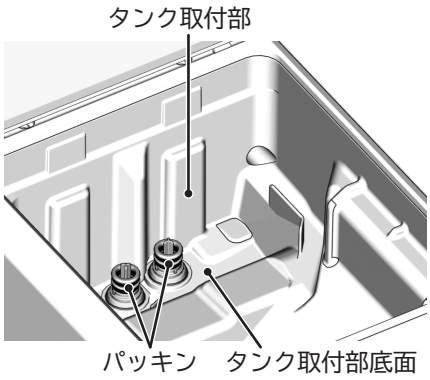


- ●タンク内は、泡立ち、ぬめりがなくなるまで、すすいでください。
- ●汚れがひどいときは、お湯(約40℃)に約10分間浸し、湿った布でふき取ってください。

6 タンク取付部のお手入れをする

タンク取付部周辺を湿った布でふき取る

- タンク取付部周辺に液体洗剤や柔軟剤の残りや汚れが付着していると、液体洗剤・柔軟剤経路の詰まりの原因になったりカビが発生することがあります。
- 使用する液体洗剤や柔軟剤の種類によっては、パッキンに色が移る場合があります。
- パッキン部をブラシなどで強くこすらないようにしてください。パッキンが傷み、液体洗剤や柔軟剤が液漏れする原因になります。
- タンク取付部底面に水やホコリが残っていないことを確認してください。



7 タンクを元どおり取り付ける

1 タンク内にフロートピースを取り付ける

2 タンクふたを取り付ける
「カチッ」と音がするまで押してください。

3 透明ふたを取り付ける
「カチッ」と音がするまで押してください。

4 洗濯機にタンクを取り付ける
確実に取り付けないと、運転中に自動投入がされず、液体洗剤や柔軟剤が液漏れする原因になります。

自動投入部ふた

洗剤や柔軟剤が付着していたり、汚れていたら布でふき取ってください。

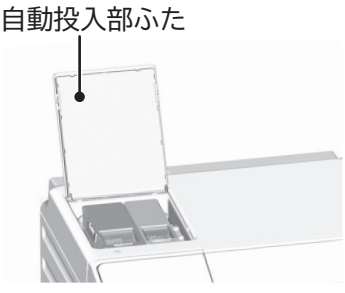
1 自動投入部ふたを開ける

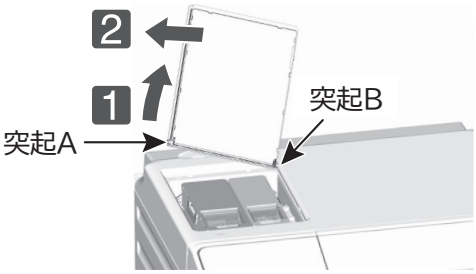
2 ふたの汚れを布でふき取る

自動投入部ふたの外しかた

1 ふたの突起A側を持ち上げる

2 ふたを左にずらして取り外す





3 自動投入部ふたを取り付け、ふたを閉める

自動投入部ふたの取り付けかた

ふたの突起B側を取り付けてから突起A側を取り付ける

お手入れをする　つづき

動画はこちら
(約4分)

自動投入部、液体洗剤・柔軟剤経路

液体洗剤タンク・柔軟剤タンク・タンク取付部のお手入れのあと、液体洗剤・柔軟剤経路のお手入れをしてください。自動投入を継続して使用している場合は「4分」を設定、自動投入を継続して使用していない場合は「9時間」を設定してください。

お願い

液体洗剤、柔軟剤の経路のお手入れは同時に行うことはできません。
必ず片方ずつお手入れしてください。

液体洗剤経路のお手入れ

準備　水栓(蛇口)を開ける

1　お手入れをした液体洗剤タンクの透明ふたを開けて、タンク内にお湯(約40℃)を入れる

液面が「これ以下」の位置まで入れてください。

2　透明ふたを閉める

3　次の手順でお手入れ運転をする

1　電源 切/入 ① を押す(電源が入ります)

2　洗い を3秒以上押す

3　洗剤 を押して「4分」または「9時間」を選ぶ



柔軟剤経路のお手入れを運転するときは

柔軟剤 を押して「4分」または「9時間」を選ぶ

押すたびに表示が切り替わり、「多め」「少なめ」と残時間表示部に時間が表示されます。

4　スタート/一時停止 ▶II を押す(運転がスタートします)

上記設定した時間が経過したあと、「ピー」と音が鳴り、自動で電源が切れます。

お願い

お手入れ後に液体洗剤タンク・柔軟剤タンクを取り出して、残った水を捨ててからタンク内やタンク取付部周辺を柔らかい布で完全にふき取ってください。

給水口

水道水の給水時間が長くなったり、「C01」が表示された場合、お手入れをしてください。
水の飛び散りを防ぐため、次の手順で行ってください。

1 **水栓(蛇口)を閉める**

2 **給水ホース内の水を抜く**

1 電源 切/入 ① を押す(電源が入ります)

2 洗濯 を押して、「槽洗浄11時間」コースを選ぶ
※すぐに給水動作が始まるためです。

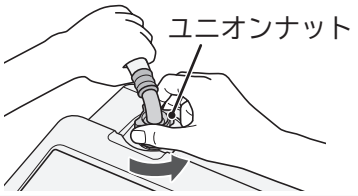
3 スタート/一時停止 ▶II を押して、約10秒間運転させる
給水ホース内の残水がドラム内に入ります。

4 スタート/一時停止 ▶II を押して、運転を一時停止する

5 電源 切/入 ① を押す(水抜き完了です)

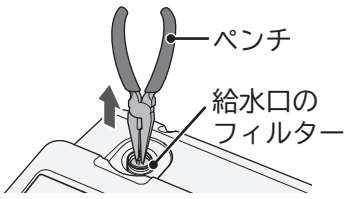
3 **ユニオンナットを矢印方向に回して、給水ホースを外す**

給水ホース内の残水がたれる場合があります。
給水ホースの先にバケツなどの容器を置くか、ぞうきんなどで水を受けてください。



4 **給水口のフィルターに詰まったゴミを歯ブラシなどで取り除く**

給水口のフィルターをペンチなどで取り外して掃除してください。
お手入れが終わったら、忘れずにフィルターを元の位置に戻してください。取り付けないと、給水弁の故障の原因になります。



5 **給水ホースを給水口に取り付ける →(据付説明書P.17)**

ユニオンナットは確実に締め付けてください。緩んでいると、水漏れの原因になります。

排水ホース・排水口・排水トラップ

⚠注意

・「C02」が表示された場合には、ドラム内に水が残り、糸くずフィルターを外すと多量の水が漏れる場合があります。洗面器などの容器を置いてお手入れしてください。**→(P.56)**
・ふたに穴のあいた排水トラップに排水ホースを接続している場合は、排水トラップカバーが正しく取り付けられていないとニオイや水漏れの原因になります。

月に一度を目安にお手入れをしてください。また、ニオイが気になる場合、乾燥時間が長い、乾きがわるい場合、「C02」や「C18」が表示されたときにもお手入れをしてください。

1

1 脱水運転を行い、排水されたことを確認する
脱水運転(1分)で排水する→(P.49)

2 排水ホースを排水口から外す
排水ホース内の残水が漏れ出る場合があるため、排水口の近くにバケツなどの容器を置くか、ぞうきんなどで残水を受けてください。

2 **排水ホース内や排水口の中に残っている糸くずなどを取り除く**

3 **排水ホースを排水口に差し込んでから、脱水運転して排水されることを確認する**

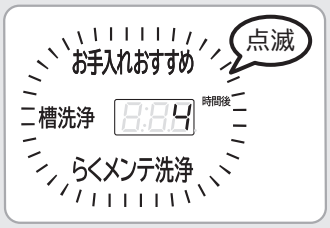
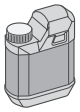
お手入れをしても排水できない場合や、再び「C02」や「C18」が表示されるときは、
お買い上げの販売店または、「製品情報や使いかたに関するご相談窓口」へお問い合わせください。**→(P.70)**

ドラムのお手入れをする

槽洗浄コース

洗濯槽の洗浄を行うコースです。(目的に応じてコースは4種類)
コースにより洗濯槽クリーナーを使用します。
ドラムの中に衣類は入れないで運転してください。

お手入れのタイミングとコースの選び方

お手入れ時期	コース	運転内容	使用する洗濯槽クリーナー
お手入れのお知らせ表示がされたとき 	**槽洗浄 15分**	**短時間でドラム内の汚れや糸くずをきれいに洗い流します。**	**クリーナーは使いません。**
3~4か月に1回程度の定期的なお手入れ 	**槽洗浄 4時間 (らくメンテ洗浄)**	**ドラム内に加え乾燥経路の汚れや糸くずを洗浄して、温風で乾燥します。**	**衣料用塩素系漂白剤** (「ハイター」など)または **洗濯槽用塩素系漂白剤** 
ドラムの汚れやニオイが気になるとき	**槽洗浄 温水2時間**	**温水を使って短時間で洗浄したあと、温風で乾燥します。** ・槽洗浄11時間より消費電力が増えます。 (洗浄効果は同じです)	**防食剤配合塩素系漂白剤** 日立純正洗濯槽 クリーナーSK-750 **→(P.67 別売り部品)**  **洗浄力が高く、 目立つ汚れに効果的。 おすすめです。**
	槽洗浄 11時間	**時間をかけて念入りにドラムを洗浄したあと、温風で乾燥します。** ・槽洗浄2時間コースより消費電力は減ります。 (洗浄効果は同じです)	

お知らせ 「お手入れおすすめ」表示は、運転回数や、ホコリ・糸くず・汚れ具合を洗濯機が読み取って表示します。槽洗浄15分コースを運転しても、繰り返し「お手入れおすすめ」「槽洗浄」などの表示が点滅する場合は、**槽洗浄4時間(らくメンテ洗浄)コース**を運転してください。

洗濯槽クリーナー使用上の注意

●洗濯槽クリーナーや各種の漂白剤に記載の使用上の注意や使用量をよくご覧になり、使用してください。
●使用量が表示されていない場合は、約200mLを使用してください。
●酸素系洗濯槽クリーナーは使用しないでください。
ドラム内に汚れが残ってしまう場合があります。



酸素系漂白剤や台所用漂白剤は使用しないでください。泡が多量に発生し、機器の故障や水漏れの原因になります。
洗濯機用塩素系漂白剤であっても種類によっては、槽内に白いかすが残る場合があります。
白いかすは、湿った布で拭き取れば問題ありません。かすを残したくない場合は、衣料用塩素系漂白剤(ハイターなど)または日立純正洗濯槽クリーナーSK-750をご使用ください。

動画はこちら
(約3分)

槽洗浄コースの操作手順

洗濯槽クリーナーなどを使用する場合は、換気してください。
※洗濯槽クリーナーなどを先に入れないでください。
　ドラム内に3L以上の水が入っている状態でスタートすると、排水したあとに運転が始まります。
※ドラムの中に衣類は入れないで運転してください。

準備 → 水栓を開ける → ドアを閉めて、電源を入れる

1 洗濯 を押して、槽洗浄コースを選ぶ

槽洗浄 ランプの点灯と表示部の表示内容で設定します。

- **槽洗浄 11時間コース**　：槽洗浄 ＋ 11 時間後 が表示
- **槽洗浄 4時間コース**　：槽洗浄 ＋ 4 時間後 が表示
- **槽洗浄 温水2時間コース**：槽洗浄 ＋ 2 時間後＋水温35℃が表示
- **槽洗浄 15分コース**　：槽洗浄 ＋ 15 分 が表示

2 スタート/一時停止 ▶II を押す(運転がスタートします)

給水を開始します。

槽洗浄15分コースの場合

3 約15分でお手入れ完了

「フィルター確認」が点灯します。続けて手順4を行ってください。

4 糸くずフィルターのお手入れをする→(P.56)

電源 切/入 ① を押して電源を切ってください。

槽洗浄 温水2時間コース／11時間コース／4時間コースの場合

3 お知らせ表示の「槽洗浄クリーナー」が点滅したらドアを開ける

「槽洗浄クリーナー」点滅状態で12時間放置すると自動で電源が切れます。



4 洗濯槽クリーナー(日立純正)または衣料用塩素系漂白剤などをドラム内に直接入れる

洗濯機各部(ドラム以外)に付着したときは、すぐにふき取ってください。

5 ドアを閉めて スタート/一時停止 ▶II を押す(運転がスタートします)

運転終了後、電源は自動で切れます。

6 糸くずフィルターのお手入れをする→(P.56)

表示例　「槽洗浄11時間」の場合



終了まで1分ごとに減っていきます。

ドラムのお手入れをする　つづき

槽乾燥コース

槽乾燥は、ドラム内を温風で乾燥させるコースです。
定期的に槽乾燥を行うことで、洗濯槽のカビの発生を防止します。
洗濯運転終了後は、毎回槽乾燥を行うことをおすすめします。

コース	運転時間	運転内容	お知らせ
槽乾燥	1時間	ドラム内を温風で乾燥させます。	✕ クリーナーは使いません。

準備　水栓を開ける　ドアを閉めて、電源を入れる

1 乾燥 を押して「槽乾燥」コースを選ぶ

2 ドアを閉めて スタート/一時停止 ▶II を押す(運転がスタートします)

運転終了後、電源は自動で切れます。

表示例　スタート後の残り時間

残り時間「1時間」　終了

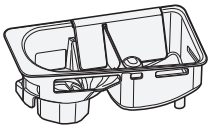
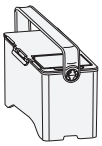
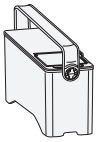


1分ごとに減っていきます。

別売り部品

部品のご購入は、商品お買い上げの販売店、お近くの日立の家電品取扱店(お取り寄せ)または「パーツショップ」へご依頼ください。

パーツショップはこちら

こんなときに	別売り部品
毛布コースで洗濯をするとき	**お洗濯キャップ(MO-F104)** 
糸くずフィルターが破損したとき	**糸くずフィルター(NET-KV8)** (部品番号NET-KV8-001) 
洗剤ケースが破損したとき	**洗剤ケース(手動投入ケース)** (部品番号BD-SX110CL-002) 
液体洗剤タンクまたは柔軟剤タンクが破損したとき	**液体洗剤タンク** (部品番号BD-SX110CL-003) 
	柔軟剤タンク (部品番号BD-SX110CL-004) 
洗濯物への糸くず付着やニオイが気になるときや、ドラムのニオイ、汚れが気になるとき	**洗濯槽クリーナー(SK-750)** **(防食剤配合塩素系漂白剤/750mL)** 

仕様

この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

本　体

型　　式	BD-SW120KL／BD-SW120KR	**電動機の定格消費電力**	140W (50-60Hz)
電　　源	100V、50-60Hz共用	**電熱装置の定格消費電力**	950W (50-60Hz)
標準洗濯･脱水容量	12kg (乾燥状態での布質量)	**定格消費電力**	1,250W (30℃)
標準乾燥容量	6kg (乾燥状態での布質量)	**洗濯方式**	ドラム式
標準水量	40L (洗濯「標準」コース)	**水道水圧**	0.03～0.8MPa {0.3～8kgf/cm^2}
標準使用水量	12kg 洗濯時 88L (洗濯「標準」コース) 6kg 洗乾時 86L (洗乾「標準」コース)	**外形寸法**	幅638mm×奥行716mm×高さ1,065mm
		質　　量	約82kg

このJ-Mossグリーンマークは、特定の化学物質(鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリブロモビフェニル)・PBDE(ポリブロモジフェニルエーテル))の含有率がJIS C 0950：2021による基準値以下であることを示しています。(規定の除外項目を除く)

詳しい情報は、当社のホームページでご覧いただけます。https://corp.hitachi-gls.co.jp/_ct/17577871

試験結果

60℃除菌の効果

試験方法	除菌方法	対象部分	試験結果	報告書No.
菌を塗布した試験布の菌の減少率測定	60℃除菌による	衣類に付着した菌	菌の減少率99%	北生発2022_0131号

※試験依頼先：一般財団法人 北里環境科学センター

40℃消臭コースの効果

試験方法	除菌・消臭方法	対象部分	試験結果	報告書No.
菌を塗布した試験布の菌の減少率測定	40℃消臭コースによる	衣類に付着した菌	菌の減少率99%	北生発2022_0132号 2022_1132号
ニオイ成分が付着したタオルを洗濯・乾燥後、6段階臭気強度表示法にて官能評価	40℃消臭コースによる	洗濯した衣類	粉末洗剤 標準コース： 臭気強度2.9 40℃消臭コース： 臭気強度1.7 液体洗剤 標準コース： 臭気強度2.7 40℃消臭コース： 臭気強度1.5 (当社換算値)	北生発2022_0167号 2022_1167号

※試験依頼先：一般財団法人 北里環境科学センター

40℃つけおきの効果

試験方法	消臭方法	対象部分	試験結果	報告書No.
ニオイ成分が付着したタオルを洗濯・乾燥後、6段階臭気強度表示法にて官能評価	40℃つけおき(標準コース)による	洗濯した衣類	標準コース： 臭気強度2.9 40℃つけおき(標準コース)： 臭気強度1.8 (当社換算値)	北生発2022_0167号
	40℃つけおき(デリケートコース)による	洗濯した衣類	デリケートコース： 臭気強度3.7 40℃つけおき(デリケートコース)： 臭気強度1.8 (当社換算値)	

※試験依頼先：一般財団法人 北里環境科学センター

除菌清潔プラスコースの効果

試験方法	除菌・抑制方法	対象部分	試験結果	報告書No.
洗濯物に付着させた菌の減少率測定	除菌清潔プラスコースによる	衣類に付着した菌	菌の減少率99%	北生発2022_0130号
洗濯物に付着させたウイルスの減少率測定	除菌清潔プラスコースによる	衣類に付着したウイルス	ウイルスの減少率99%	

※試験依頼先：一般財団法人 北里環境科学センター

標準コース(洗濯～乾燥)の効果

試験方法	除菌方法	対象部分	試験結果	報告書No.
洗濯物に付着させた菌の減少率測定	標準コース(洗濯～乾燥)による	衣類に付着した菌	菌の減少率99%	北生発2023_0001号

※試験依頼先：一般財団法人 北里環境科学センター

保証とアフターサービス(よくお読みください)

保証書（裏表紙）

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

部品について

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
また、部品共用化のため色などを変更する場合があります。
修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は、弊社にて引き取らせていただきます。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」→**(P.70)**にお問い合わせください。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。
ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。
電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても部品の交換は不要です。

一般家庭用以外の目的でご使用になる場合

以下のような場合には、保証期間の対象外となります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検(有料)を受けてお使いになることをおすすめいたします。

- ●車両、船舶に搭載して使用された場合。
- ●理容院や美容院などの業務用使用、また、寮や病院などの共同使用により、1日の使用回数が一般家庭に比べて極端に多い場合、短期間で部品交換(クラッチ、シール、軸受、フィルターなど)が必要になることがあります。

愛情点検



長年ご使用の洗濯乾燥機の点検を！

ご使用の際、このような症状はありませんか？	●洗濯・脱水槽が止まりにくい。 ●水漏れがする。(ホース、水槽、給水栓継手) ●こげくさいニオイがしたり、運転中に異常な音や振動がある。 ●本体にさわるとピリピリ電気を感じる。 ●据付が傾いたりグラグラしている。 ●電源を入れても、動かないときがある。 ●運転が途中で止まることがある。 ●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●そのほかの異常・故障がある。 ●電源プラグが変形したり、電源コードにひび割れや傷がある。 ●乾燥時間が異常に長くなった。
ご使用中止	このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて販売店に点検・修理をご相談ください。

輸出規制について

本製品を輸出される場合、外国為替および外国貿易法の規制ならびに米国輸出管理規制など、外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。

スマートフォンとの接続やネットワーク接続に関するご相談窓口

TEL 0120-554-201

■受付時間：9:00～17:30(月～金)
(土曜・日曜・祝日、年末年始は休業)
《発信者番号通知のお願い》「非通知」設定をされているお客様は、はじめに「186」をダイヤルしておかけください。

サービスエンジニア訪問によるスマートフォンとの接続設定サービス(有償)をご用意しております。
右のコードからお申込みいただくか、上記の電話番号よりご依頼ください。

保証とアフターサービス　つづき

この製品の使いかた・お手入れ・修理などは、お買い上げの販売店へご相談ください。
ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

ご相談の前に「お困りコンシェルジュ」をご確認ください。
また日立家電品サポートページで、「よくあるご質問」や「使いかた動画」
など各種情報をご覧いただけます。**「日立家電品サポートページ」**はこちら

※下記の内容は予告なく変更させていただく場合があります。
最新情報は、日立家電品サポートページをご確認ください。

日立家電　サポート　検索

製品情報や使いかたに関するご相談窓口

機能・操作・設定などのご相談ができます。

■**LINE・チャット・メールをご利用のかた**はこちら
オペレータの回答：9：00～17：00(月～土)
※自動応答は365日24時間運営しています
(LINE・チャットのみ)
詳しくは日立家電品サポートページをご覧ください。

■電話をご利用のかたはこちら
TEL　0120-3121-11
携帯電話 050-3155-1111（有料）
FAX　050-3135-2134（有料）
■受付時間：9:00～17:30（月～金）
※土曜・日曜・祝日、年末年始は休業

修理に関するご相談窓口

修理のご依頼やご相談ができます。
24時間、修理のご依頼ができる
「Web修理受付」はこちら

日立家電　修理Web　検索

TEL　0120-3121-68
携帯電話 0570-0031-68（有料）
FAX　0570-2006-57（有料）
■受付時間：9:00～18:00（月～土）
9:00～17:00（日、祝日）

部品のご購入について

部品のご購入は、商品お買い上げの販売店、お近くの日立の家電品取扱店(お取り寄せ)または「パーツショップ」へご依頼ください。

https://store.kadenfan.hitachi.co.jp/store/pages/parts.aspx

日立家電　部品　検索

- **通話内容の確認と対応品質向上のため、録音させていただきます。**
- **予期せぬ障害などでお電話が切れてしまった際、折り返し電話を差し上げられるよう、発信者番号の通知をお願いします。「非通知」設定されているお客様は、はじめに「186」をダイヤルしておかけください。**
- **営業時間外やお電話が繋がりにくい場合は、時間を変えておかけ直しをお願いします。**
- **修理ご依頼の前に、当社の修理対応方針につきまして、「修理ご利用規約」をご覧ください。**

日立修理ご利用規約　検索

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報お取り扱いについて】

- 個人情報は当社の個人情報保護方針に則り適切に管理いたします。
- 当社の個人情報保護方針につきましては、https://corp.hitachi-gls.co.jp/utility/privacy をご覧ください。
※URLは変更する場合があります。日立の家電品ホームページにてご確認ください。
- 製品のサービスの提供、各種お問い合わせへの対応に利用させていただきます。また、アンケートをもとにした製品やサービスを向上させるための分析に利用させていただく場合があります。

日立家電メンバーズクラブのご案内

日立家電メンバーズクラブのMy家電に製品をご登録(無料)いただくと、スマートフォンやパソコンでお持ちの家電品を一覧管理でき、サポート情報や会員限定の特典などをご利用いただけます。

■My家電への製品登録

① コードを読み取る

登録は
こちら

② 画面の案内に従って家電品を登録 ※1



※1 家電品の登録には製品型式や製造番号が必要です。製品本体の銘板をご確認ください。

コードが読み取れない場合は、URLを入力して表示される画面の案内に従ってください。
https://kadenfan.hitachi.co.jp/my/

■日立家電メンバーズクラブ会員限定のアフターサービス特典のご紹介

webにてご依頼いただくと安全点検サービス割引

ご使用の家電品を長くご利用いただくために安全点検の標準技術料が10%引になります。

※本サービスには、不具合の改善や修理作業などは含まれておりません。

※一部対象外製品がございます。

パーツショップ送料特典

付属品や別売品をパーツショップ(日立の家電消耗品・部品直販インターネット販売)で商品価格総額2,000円(税込)以上お買い上げいただくと送料が無料になります。

※代引きの場合は、代引き手数料が別途かかります。

上記内容は予告なく変更する場合があります。

■ご利用の際は、通信費などの費用がかかります。

■「使いかた動画」のホームページ掲載は、予告なく中止することがあります。

詳しくは、日立家電メンバーズクラブのホームページをご覧ください。

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

ご購入店名　　電話（　　）　-

ご購入年月日　　年　　月　　日

廃棄時にご注意ください。

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯乾燥機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

保証書

修理を依頼されるときは(出張修理)

「お困りコンシェルジュ」に従って調べていただき、なお異常があるときはご使用を中止し、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

■ご連絡していただきたい内容

アフターサービスをお申し付けいただくときは、下記のことをお知らせください。

1.型式：製品本体の銘板を確認してください　2.故障の状況：できるだけ詳しく

■保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。
なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

■保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

■補修用性能部品の保有期間

日立電気洗濯乾燥機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■修理料金の仕組み

修理料金＝技術料＋部品代＋出張料などで構成されています。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。そのほか修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

日立電気洗濯乾燥機 保証書　出張修理

※型式	
※お買い上げ日	年　月　日
保証期間 (お買い上げ日から)	**本体：1年**
※お客様	お名前　様
	ご住所 〒 電話
※販売店	住所・店名 電話

※印欄に記入のない場合は無効となりますからご確認ください。記入のない場合、レシートまたはご購入を証明するものが代用となりますので、本保証書とともに大切に保管してください。

〈無料修理規定〉

1.取扱説明書、洗濯機本体貼付けラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ)保証期間内に故障して無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申し付けください。
(ロ)お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、「修理に関するご相談窓口」にご連絡ください。
(ハ)この製品は出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書を必ずご提示ください。
2.ご転居の場合には事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
3.贈り物でいただいたものの修理などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼になれない場合には、「修理に関するご相談窓口」にご相談ください。
4.離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
5.保証期間内でも次のような場合には有料にさせていただきます。
(イ)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
(ロ)お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
(ハ)火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、塩害、公害、ガス害(硫化ガスなど)、異常水質、異常電圧、異常水圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)による故障または損傷。
(ニ)車両、船舶に搭載して使用された場合に生じた故障または損傷。
(ホ)一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用)に使用されて生じた故障または損傷。
(ヘ)本書のご提示がない場合。
(ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
6.修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
7.日立電気洗濯乾燥機の修理以外(洗濯物の変色または損傷など)は、本書による保証の対象外となります。
8.本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。
9.本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または「修理に関するご相談窓口」にお問い合わせください。
●お客様にご記入いただいた保証書の写しの個人情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

日立グローバルライフソリューションズ株式会社
〒105-8410　東京都港区西新橋2-15-12
お問い合わせ先：
「修理に関するご相談窓口」0120-3121-68、携帯 0570-0031-68
詳しくは「保証とアフターサービス」のページをご覧ください。